

岐阜県感染症発生動向調査年報

2015 年（平成 27 年）

岐阜県保健環境研究所

目次

I	感染症発生動向調査事業の概要	1
II	患者情報	
1	全数把握対象感染症	3
(1)	一類、新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症	3
(2)	二類感染症	3
(3)	三類感染症	3
(4)	四類感染症	4
(5)	五類感染症	5
2	定点把握対象の五類感染症	7
(1)	インフルエンザ定点	7
(2)	小児科定点	9
(3)	眼科定点	20
(4)	基幹定点	22
(5)	性感染症定点	30
3	感染症法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症	34
III	病原体情報	35
1	病原体定点サーベイランス	35
2	その他の病原体検索結果	36
	集計表	38

I 感染症発生動向調査事業の概要

平成 11 年 4 月に施行された「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」において、感染症発生動向調査は感染症対策の主要な柱の一つとして位置づけられた。その内容は、感染症の発生情報の把握・分析と結果の提供・公開であり、岐阜県では国の定める「感染症発生動向調査事業実施要綱」に基づき「岐阜県感染症発生動向調査事業実施要領」を定め、保健環境研究所内に岐阜県感染症情報センター（岐阜県の基幹地方感染症情報センター）を設置し、医療機関協力の下、本事業を実施している。

1 調査対象疾患

本事業では、患者を診断したすべての医師が届出を行う全数把握対象感染症 86 疾患（一～四類感染症、五類感染症の一部、新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症）と、指定届出機関が報告を行う定点把握対象感染症 27 疾患（五類感染症の一部及び感染症法第 14 条第 1 項に規定する厚生労働省令で定める疑似症）を対象としている（2015 年 12 月 31 日時点）。

2 指定届出機関

定点把握対象感染症の報告を行う指定届出機関（患者定点）は、インフルエンザ定点、小児科定点、眼科定点、基幹定点、性感染症定点及び疑似症定点からなり、各定点の指定数は下表のとおりである。また、患者定点の中から病原体定点を選定し、病原体検索のため検体の提供を受けている。

表 指定届出機関の指定数（2015 年 12 月 31 日時点）

定点種別（対象疾患数）	患者定点数	病原体定点数
インフルエンザ定点（1）	87	12
小児科定点（11）	53	8
眼科定点（2）	11	2
基幹定点（9）	5	5
性感染症定点（4）	15	—
疑似症定点（2）	101	—

3 患者情報の収集

患者情報は、全数把握対象感染症は診断後直ちに（五類感染症は 7 日以内）、定点把握対象感染症は週または月単位で、感染症発生動向調査システムにより、医療機関から保健所を通じて岐阜県感染症情報センターで収集している。また、収集した情報は、中央感染症情報センター（国立感染症研究所）に報告している。

4 病原体情報の収集

病原体定点から提供される検体や、医療機関等で患者から分離された病原体を収集し、岐阜県保健環境研究所において検査を実施し県内の病原体情報を収集している。収集した情報は、感染症発生動向調査システムにより中央感染症情報センターに報告している。

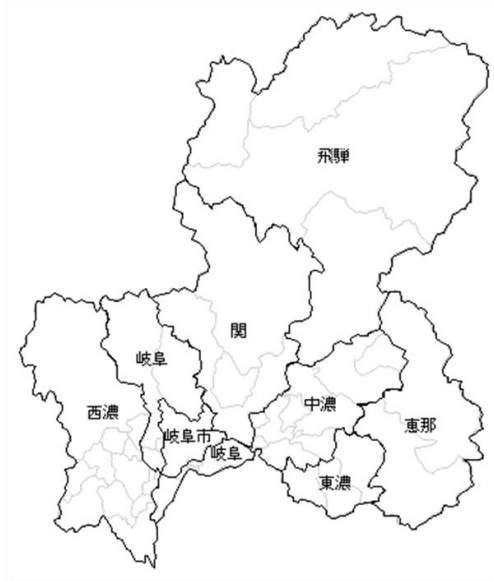
5 情報の解析・発信

収集した情報は週単位で集計・解析し、「岐阜県感染症発生動向調査週報」としてホームページに公開し、県内の医療機関、保健所、教育委員会等の関係機関に提供している。また、保育所

や高齢者施設等の福祉施設や県民に対して、感染症の発生動向や予防方法をわかりやすく解説した「ぎふ感染症かわら版」の発行も行っている。

さらに、学識経験者、医療関係者、行政関係機関職員等で構成される岐阜県感染症サーベイランス解析評価小委員会を月 1 回開催し、収集した情報の解析・評価を行うとともに情報共有を図っている。

(参考) 保健所区分



II 患者情報

2015年に報告された患者情報は次のとおりであった。

なお、全数把握対象感染症および週報告対象の定点把握対象感染症については、2015年第1週～第53週（2014年12月29日～2016年1月3日）に、月報告対象の定点把握対象感染症については、2015年1月1日～12月31日に診断された患者を集計対象とした。

1 全数把握対象感染症

(1) 一類、新型インフルエンザ等感染症^{※1}及び指定感染症^{※2}

一類感染症および指定感染症の報告はなかった。

※1 該当なし

※2 鳥インフルエンザ（H7N9）（2013.5.6 指定感染症に指定、2015.1.21 二類感染症に指定）

中東呼吸器症候群（2014.7.26 指定感染症に指定、2015.1.21 二類感染症に指定）

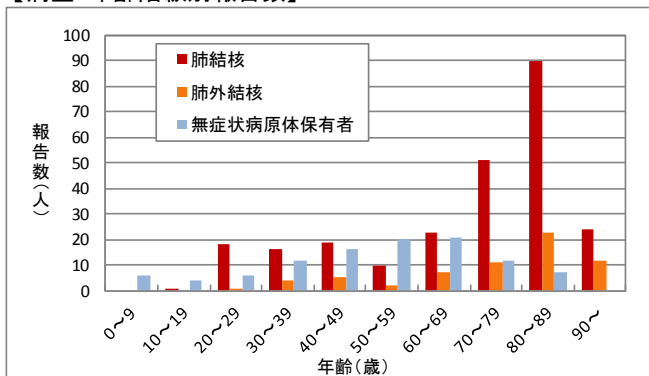
(2) 二類感染症

結核 421 例の報告があった。

患者報告数は前年（432 例）と同程度であった。

病型別では、肺結核（肺外結核の併発を含む。）が 252 例、肺外結核が 65 例、無症状病原体保有者が 104 例であった。年齢階級別では、患者は高齢者が多く、肺結核の 45.2%、肺以外の結核の 53.8%が 80 歳以上であった。

【病型・年齢階級別報告数】



(3) 三類感染症

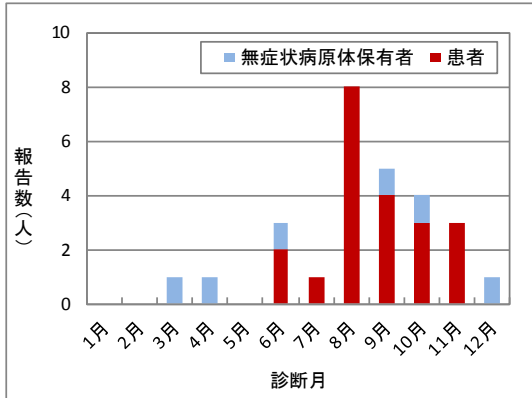
腸管出血性大腸菌感染症 27 例、腸チフス 1 例の報告があった。

ア 腸管出血性大腸菌感染症

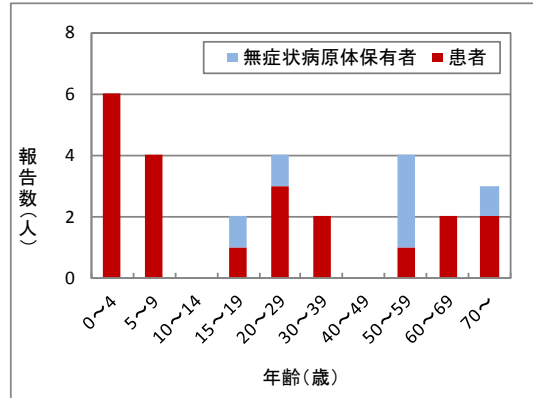
2015年の患者報告数は 27 例で、2014年の 37 例、2013年の 57 例と比べて少なかった。

27 例中、患者が 21 例、無症状病原体保有者が 6 例であった。診断月は、8 月が最も多かった。菌の血清型は O157 が 15 例、O26 が 7 例、O121 が 5 例であった。HUS 発症例の報告はなかった。年齢階級別では、10 歳未満の小児が多く、10 歳未満はすべて患者であった。

【月別報告数】



【年齢階級別報告数】



イ 腸チフス

1例の報告があり、推定感染地域はインドネシアであった。

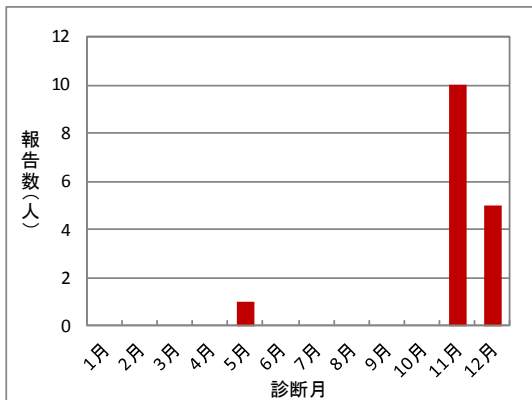
(4) 四類感染症

つつが虫病 16例、デング熱 6例、マラリア 1例、レジオネラ症 26例の報告があった。

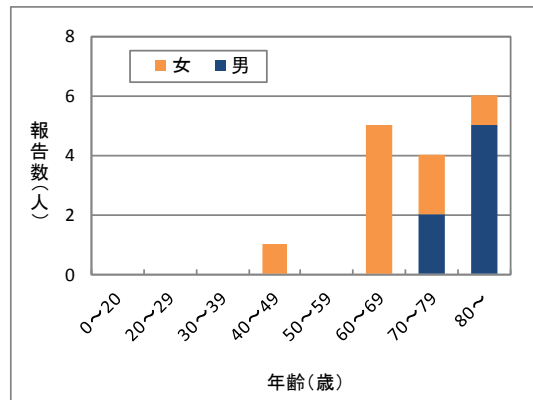
ア つつが虫病

2015年の患者報告数は16例で、前年(9例)と比べて増加した。患者の診断月は11月と12月に集中していた。患者は男性7例、女性9例であり、年齢階級別では、1例のみ40歳代で、その他はすべて60歳以上であった。

【月別報告数】



【年齢階級別報告数】



イ デング熱・マラリア

2015年の患者報告数は、デング熱6例、マラリア1例で、前年(デング熱7例、マラリア1例)と同程度であった。

デング熱は、病型別ではデング熱が5例、デング出血熱が1例であった。すべて国外感染例であり、推定感染地域はインドネシア2例、ミャンマー2例、フィリピン1例、ブラジル1例であった。

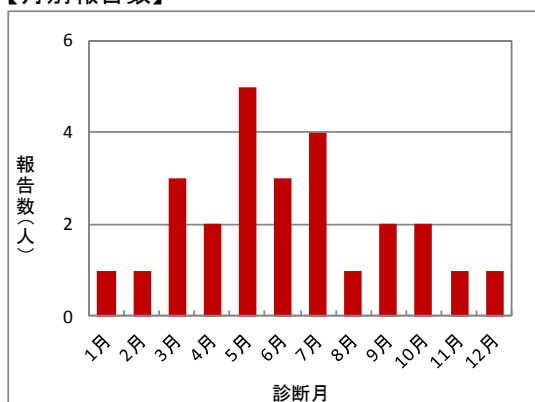
マラリアは、熱帯熱マラリアであり、推定感染地域はタンザニアであった。

ウ レジオネラ症

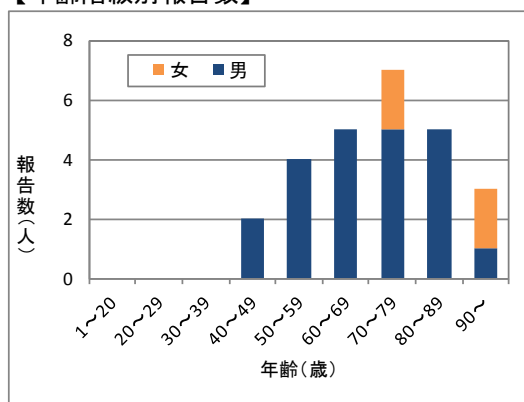
2015年の患者報告数は26例で、2014年の21例、2013年の14例と比べて増加した。

年間を通じて報告があり、病型別では、肺炎型が 23 例、ポンティアック熱型が 3 例であった。男性が 22 例（84.6%）と多く、年齢階級別では、男性は 50～80 歳代が多く、女性はすべて 70 歳以上であった。

【月別報告数】



【年齢階級別報告数】



(5) 五類感染症

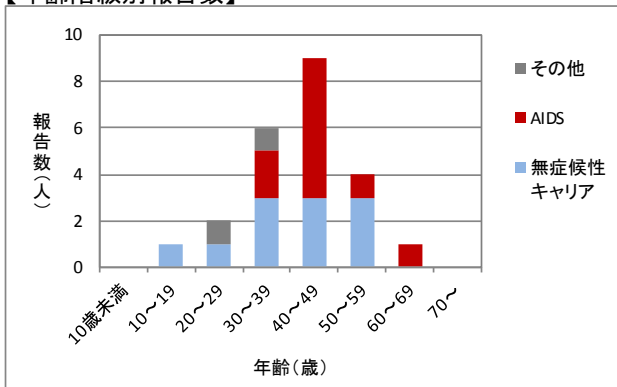
アメーバ赤痢 16 例、ウイルス性肝炎 3 例、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 8 例、クロイツフェルト・ヤコブ病 5 例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症 3 例、後天性免疫不全症候群 23 例、侵襲性インフルエンザ菌感染症 5 例、侵襲性髄膜炎菌感染症 3 例、侵襲性肺炎球菌感染症 43 例、水痘（入院例に限る）7 例、梅毒 18 例、播種性クリプトコックス症 4 例、破傷風 1 例、風しん 1 例、麻しん 1 例の報告があった。

ア 後天性免疫不全症候群

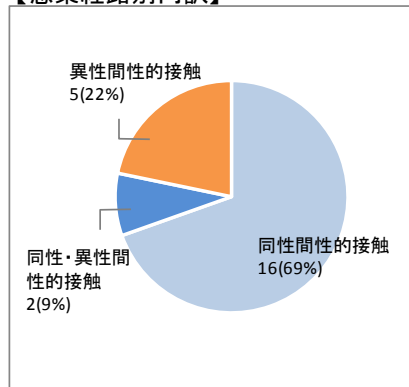
2015 年の患者報告数は 23 例で、2014 年の 21 例、2013 年の 16 例と比べて増加した。

病型別では、AIDS が 10 例、無症候キャリアが 11 例、その他（急性 HIV 感染症）が 2 例であった。23 例すべて男性であり、年齢階級別では、無症候性キャリアは 30～50 歳代が、AIDS は 40 歳代が多かった。感染経路別では、同性間性的接触が同性・異性間性的接触を含めて 18 例であり、全体の 78% を占めた。

【年齢階級別報告数】



【感染経路別内訳】



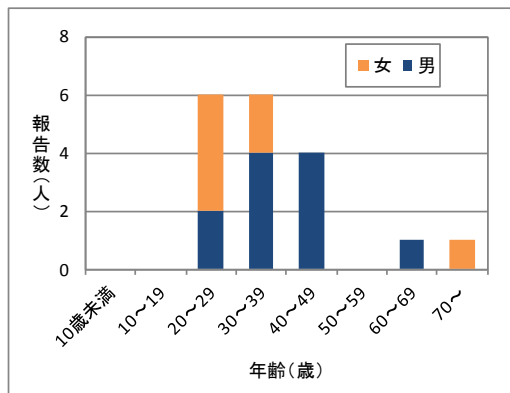
イ 梅毒

2015 年の患者報告数は 18 例で、2014 年の 11 例、2013 年の 7 例と比べて増加した。

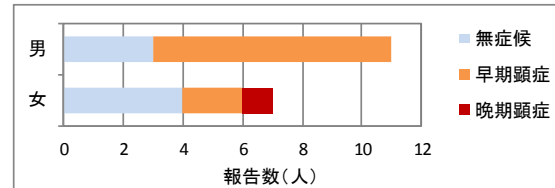
病型別では、早期顕症梅毒が 10 例、晩期顕症梅毒が 1 例、無症候が 7 例であった。男性 11 例、

女性7例であり、男性では30歳代と40歳代が多く、女性では20歳代が多かった。また、男性では早期顕症梅毒、女性では無症候が多く、感染経路は、男女ともに異性間性的接触によるものが多かった。

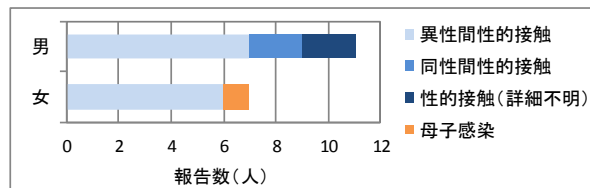
【年齢階級別報告数】



【病型別報告数】



【感染経路別報告数】



ウ 麻しん・風しん

2015年の患者報告数は麻しん1例、風しん1例であり、前年(麻しん3例、風しん2例)と比べて減少した。

麻しんは、検査診断例であり、患者は40歳代男性、予防接種歴はなかった。推定感染地域は中国で、検出された麻疹ウイルスの遺伝子型はH1であった。

風しんは、検査診断例であり、患者は30歳代女性、国内感染で、予防接種歴は不明であった。

2 定点把握対象の五類感染症

(1) インフルエンザ定点

ア インフルエンザ

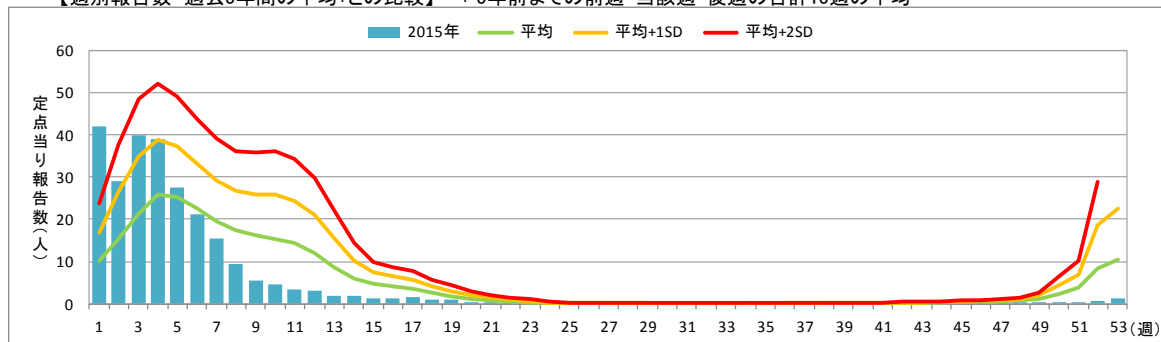
2015年の累積患者報告数は22,227人(定点当たり255.66人)で、前年(定点当たり321.68人)と比べて減少した。

2014/15シーズンは、2014年第49週(12/1~7)に定点当たり1.01人となり流行入りした後、早いペースで増加し、2015年第1週(12/29~1/4)に定点当たり42.15人とシーズン最高値となった。その後、第3~4週(1/12~25)は高い値で推移し、第5週(1/26~2/1)以降減少に転じた。減少のペースは早く、第7週(2/9~15)以降の患者報告数は、過去5年の平均を下回った。

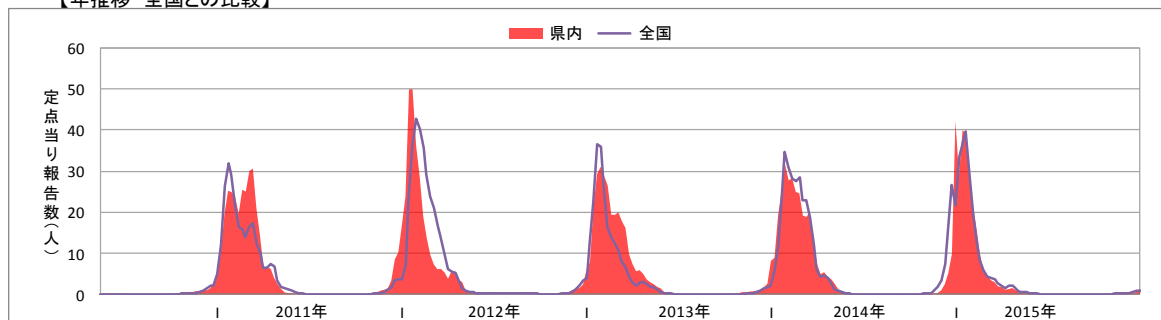
2015/16シーズンは、2015年第53週(12/28~1/3)に定点当たり1.38人となり遅い流行入りとなった。

年齢階級別では5~9歳が全体の18.8%と最も多く、15歳未満で全体の47.2%を占めた。

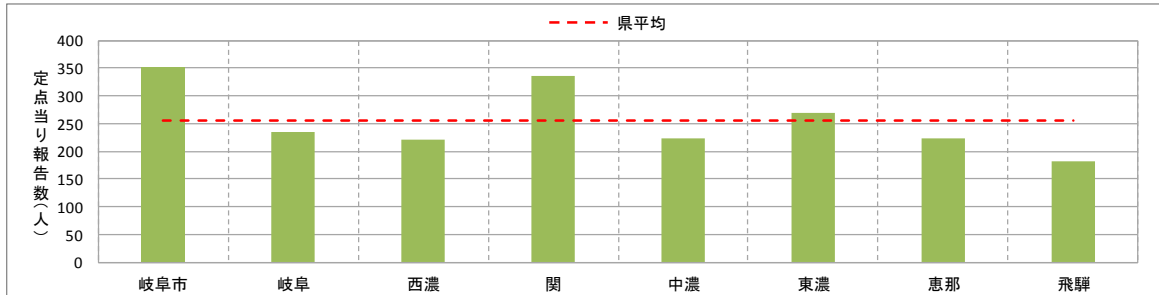
【週別報告数 過去5年間の平均*との比較】 *5年前までの前週・当該週・後週の合計15週の平均



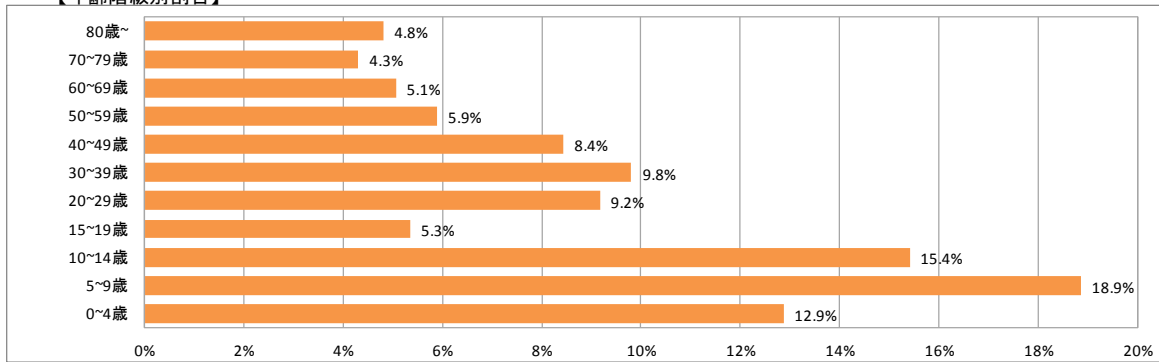
【年推移 全国との比較】



【保健所別の定点当り報告数】



【年齢階級別割合】

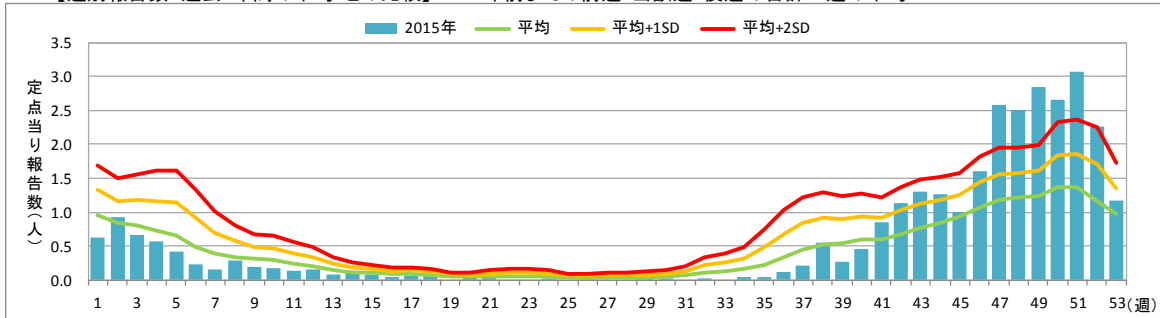


(2) 小児科定点

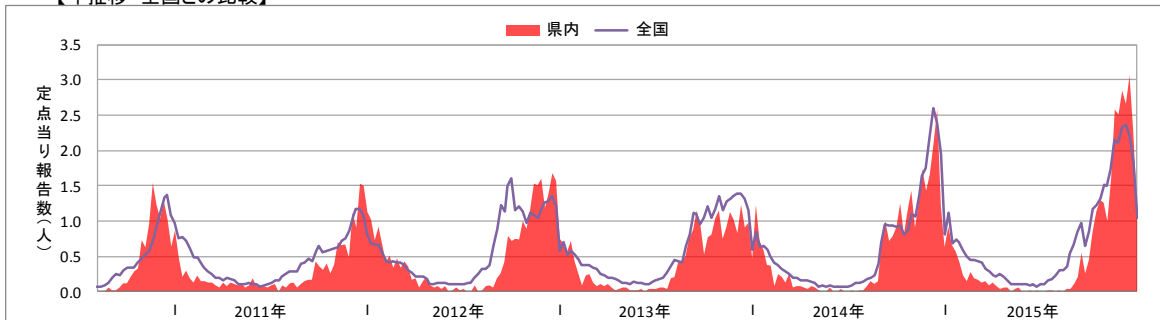
ア RSウイルス感染症

2015年の累積患者報告数は1,644人（定点当たり31.05人）で、前年（定点当たり27.48人）と比べて増加した。第37週（9/7～13）から患者報告数が増加し始め、第41週（10/5～11）以降は、過去5年間の平均より高いレベルで推移した。ピークは第51週（12/14～20）の定点当たり3.06人で、2003年第45週の報告開始以来、最高値となった。

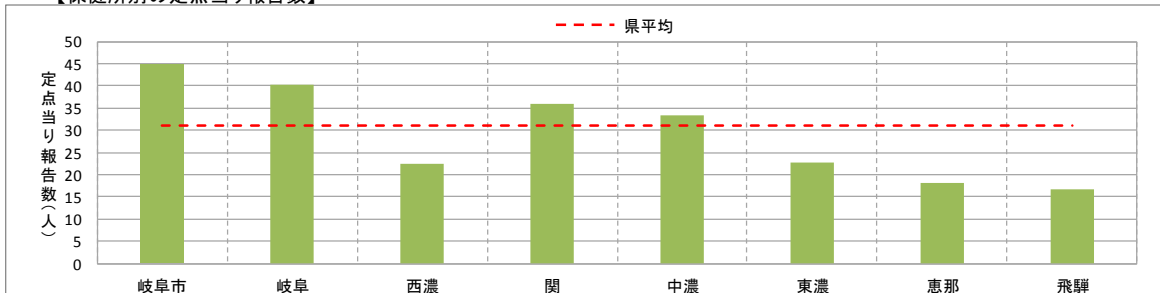
【週別報告数 過去5年間の平均*との比較】 *5年前までの前週・当該週・後週の合計15週の平均



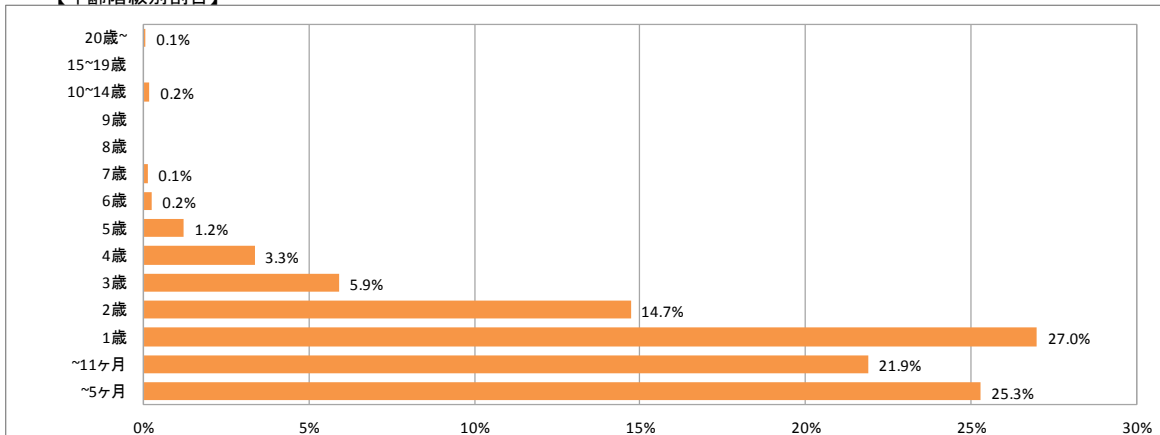
【年推移 全国との比較】



【保健所別の定点当たり報告数】



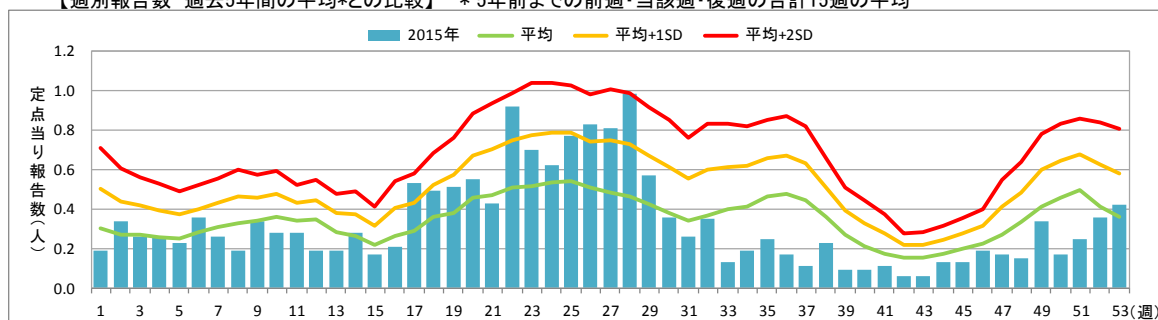
【年齢階級別割合】



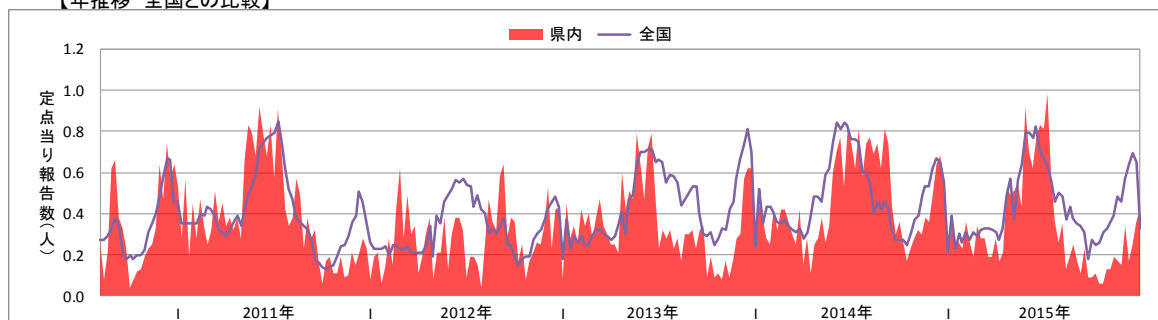
イ 咽頭結膜熱

2015年の累積患者報告数は928人（定点当たり17.53人）で、前年（定点当たり23.57人）と比べて減少した。第17～29週（4/20～7/19）に患者報告数の増加がみられ、この間は過去5年間の平均より高いレベルで推移したが、第30週（7/20～26）以降は低いレベルで推移した。全国と比較しても、第30週以降は低いレベルで推移し、冬期の流行は小さかった。保健所別では、恵那保健所からの報告が多かった。年齢階級別では1歳が全体の22.5%と最も多く、1～5歳で全体の80.5%を占めた。

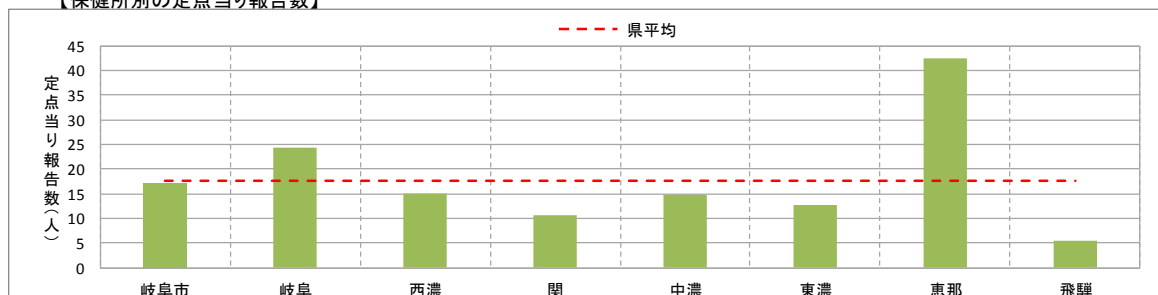
【週別報告数 過去5年間の平均*との比較】 *5年前までの前週・当該週・後週の合計15週の平均



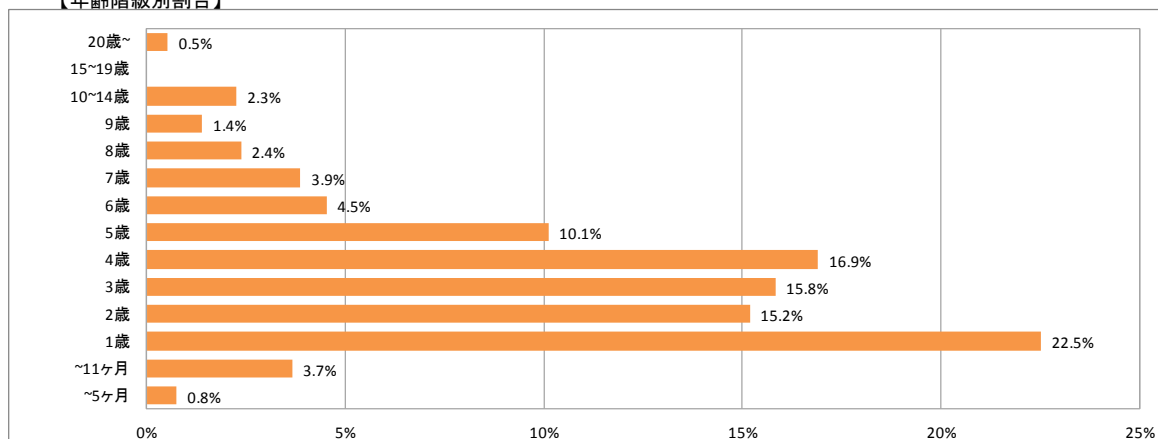
【年推移 全国との比較】



【保健所別の定点当り報告数】



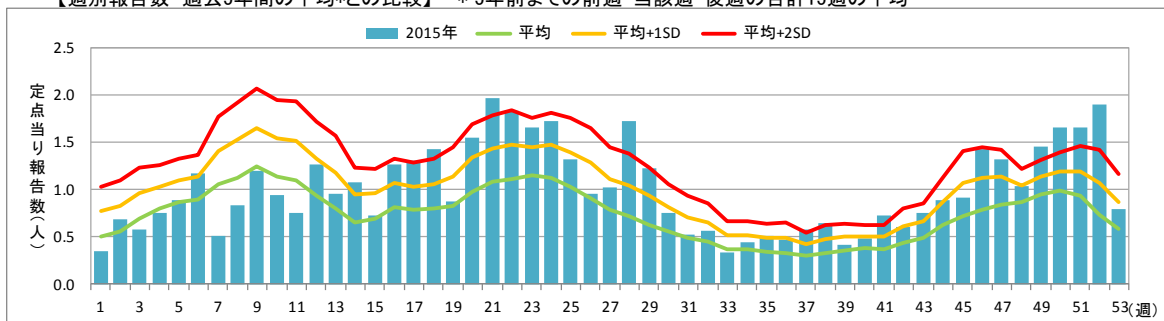
【年齢階級別割合】



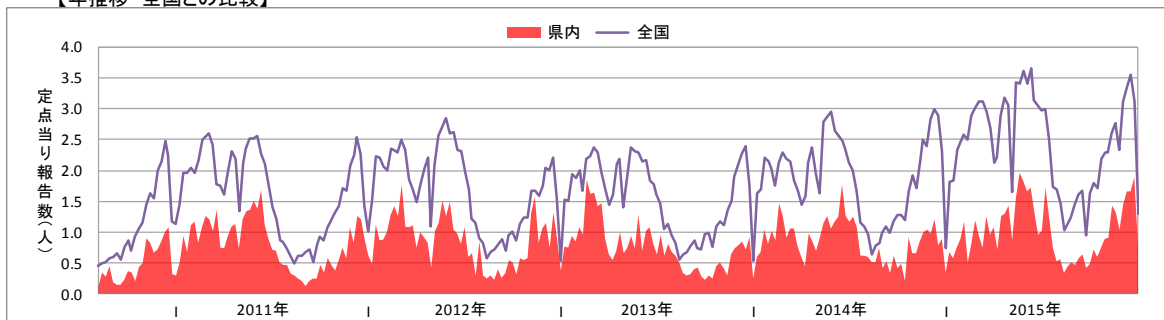
ウ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

2015年の累積患者報告数は2,826人（定点当たり53.38人）で、前年（定点当たり44.33人）と比べて増加した。年間を通じて過去5年間の平均より高いレベルで推移し、年明けから夏にかけて第21週（5/18～24）をピークとする流行と、秋から年末にかけて第52週（12/21～27）をピークとする流行がみられた。全国と比べると低いレベルで推移した。年齢階級別では、4歳をピークに幅広い年齢層の患者が報告された。

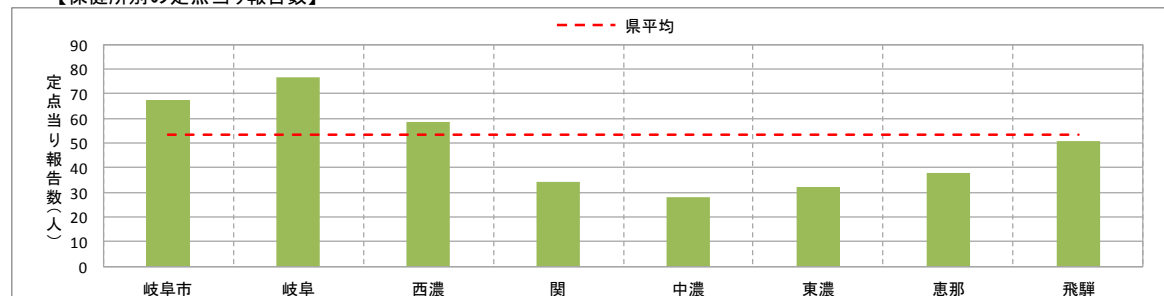
【週別報告数 過去5年間の平均*との比較】 *5年前までの前週・当該週・後週の合計15週の平均



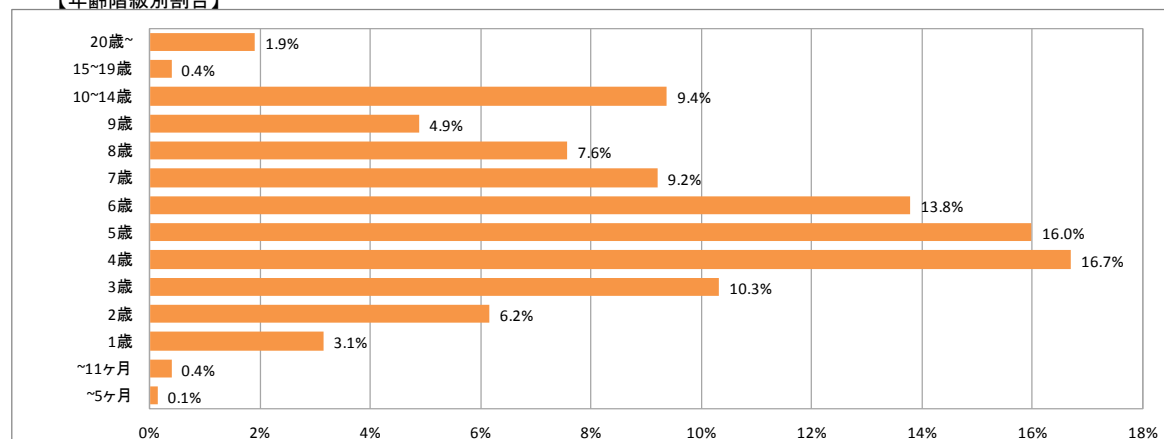
【年推移 全国との比較】



【保健所別の定点当たり報告数】



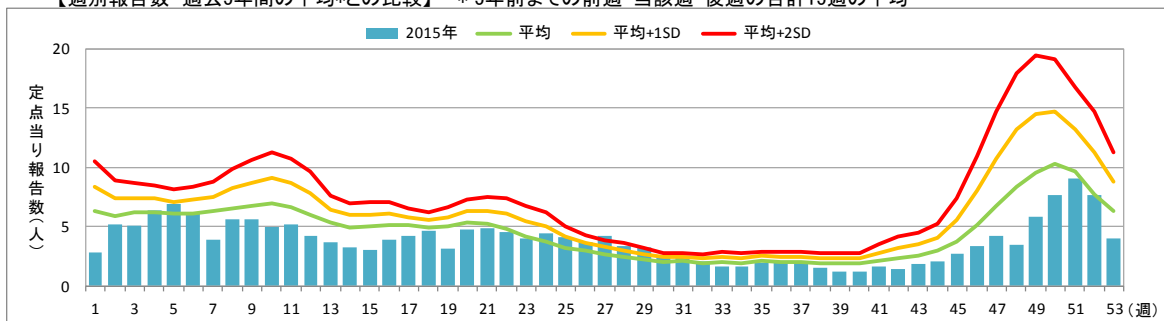
【年齢階級別割合】



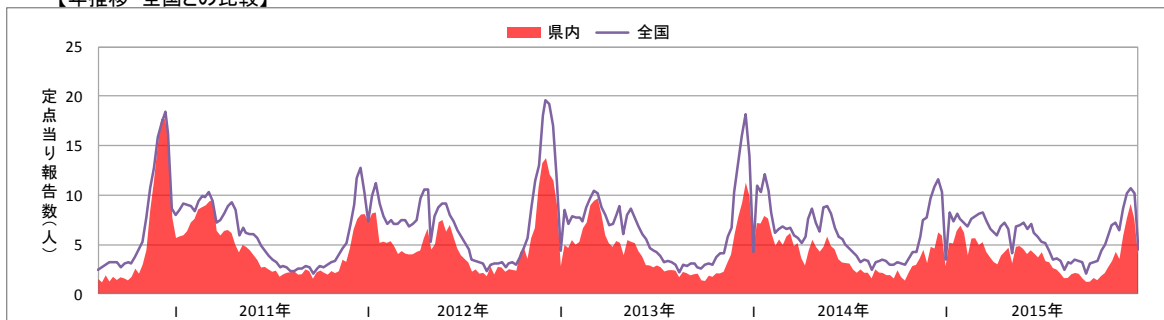
エ 感染性胃腸炎

2015年の累積患者報告数は10,855人（定点当たり205.04人）で、前年（定点当たり207.28人）と同程度であった。前年末からの流行は第5週（1/26～2/1）にピークとなったが、過去5年と比べてピークは低かった。第45週（11/2～8）以降、再び患者報告数が増加し、第51週（12/14～20）に定点当たり9.11人となり年間の最高値となった。全国と比べて、年間を通じてやや低いレベルで推移した。

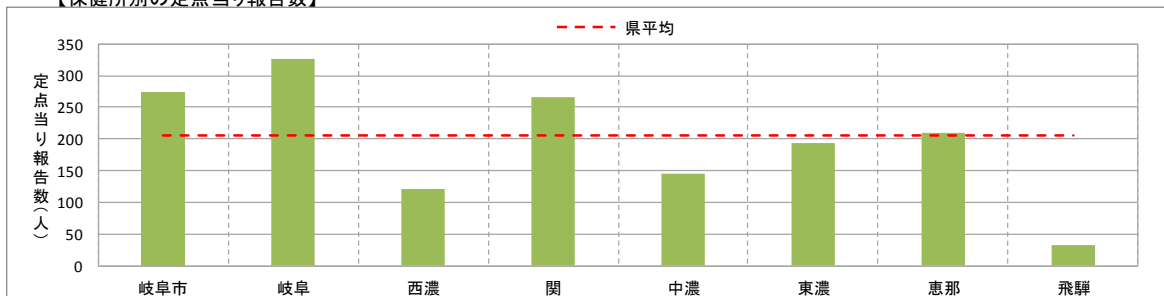
【週別報告数 過去5年間の平均*との比較】 * 5年前までの前週・当該週・後週の合計15週の平均



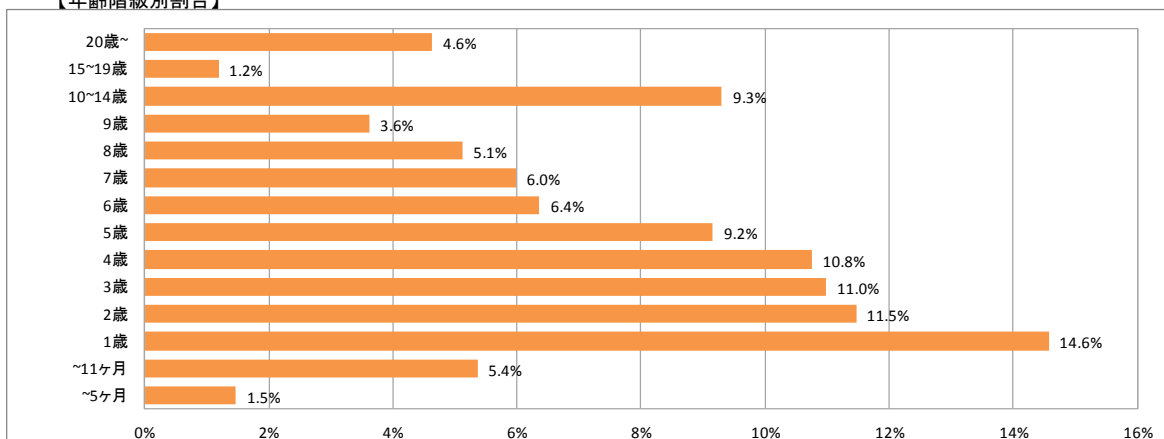
【年推移 全国との比較】



【保健所別の定点当たり報告数】



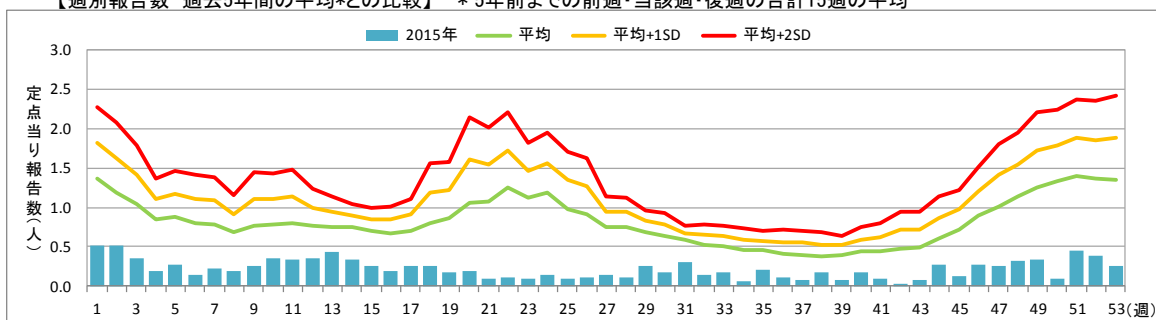
【年齢階級別割合】



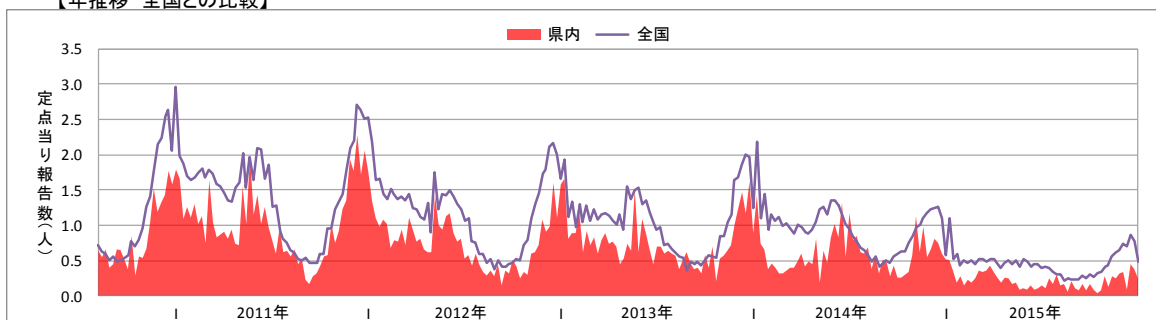
オ 水痘

2015年の累積患者報告数は616人（定点当たり11.64人）で、前年（定点当たり31.45人）と比べて大きく減少した。年間を通じて過去5年間の平均よりかなり低いレベルで推移した。全国と比べても低いレベルで推移した。年齢階級別では、3歳、4歳、5歳の順に多く、3～5歳で全体の46.3%を占めた。

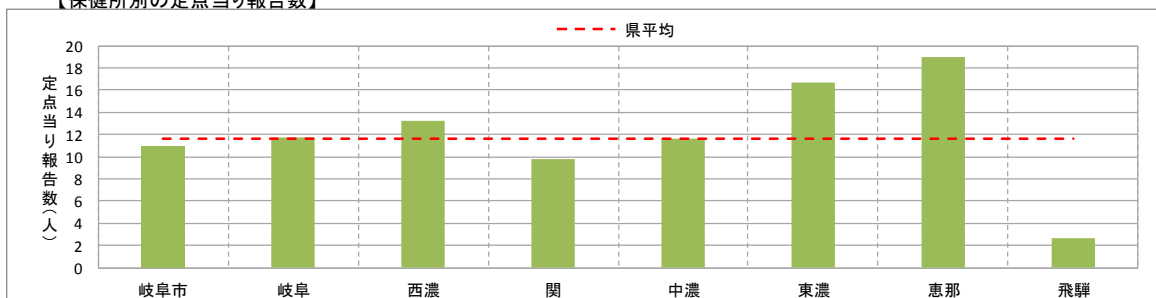
【週別報告数 過去5年間の平均*との比較】 *5年前までの前週・当該週・後週の合計15週の平均



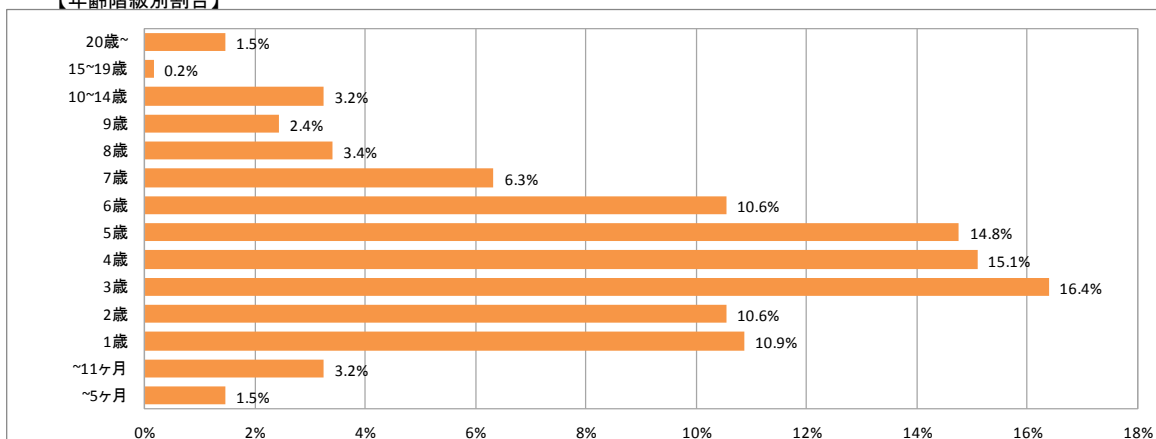
【年推移 全国との比較】



【保健所別の定点当り報告数】



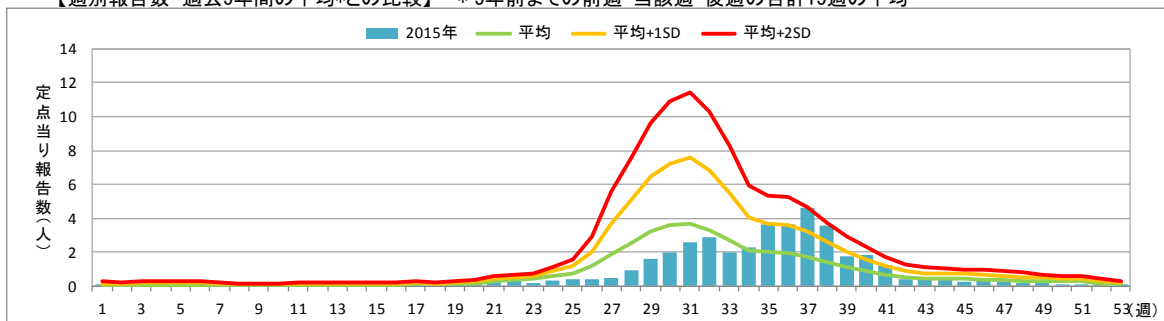
【年齢階級別割合】



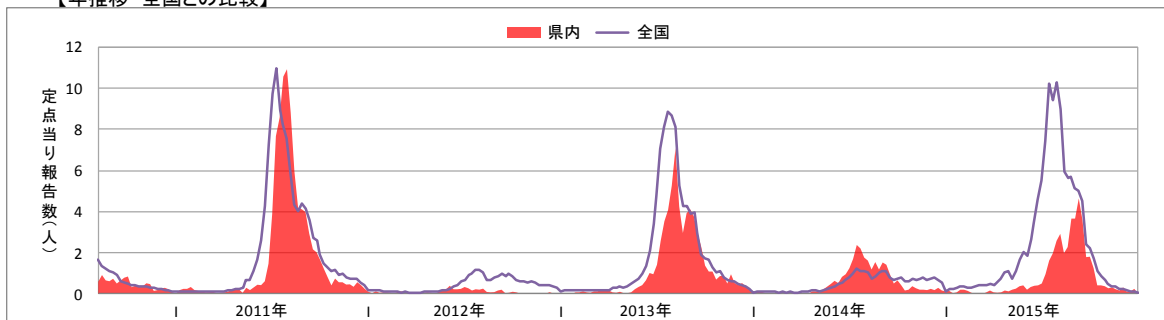
カ 手足口病

2015年の累積患者報告数は2,262人（定点当たり42.73人）で、前年（定点当たり27.95人）と比べて増加した。第28週（7/6～12）から患者報告数が増加し、第37週（9/7～13）に定点当たり4.64人となり、例年より遅いピークを迎えた。ピークの高さは直近5年では上から3番目で、全国と比べて流行は小さく、ピークの時期も全国より遅かった。年齢階級別では、1歳が最も多く全体の30.2%を占めた。

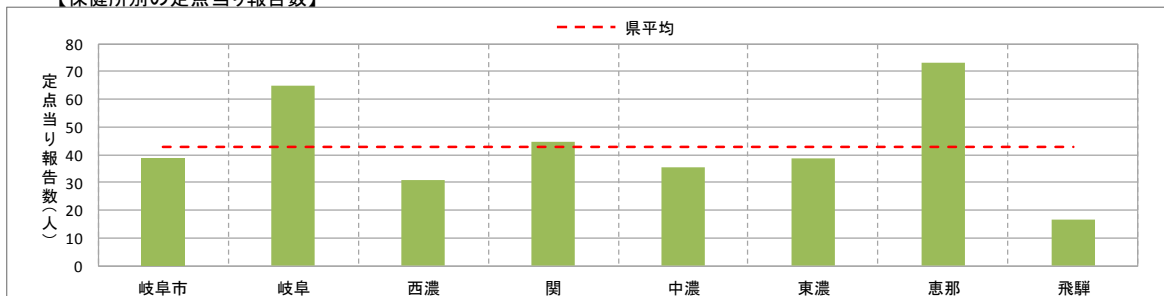
【週別報告数 過去5年間の平均*との比較】 * 5年前までの前週・当該週・後週の合計15週の平均



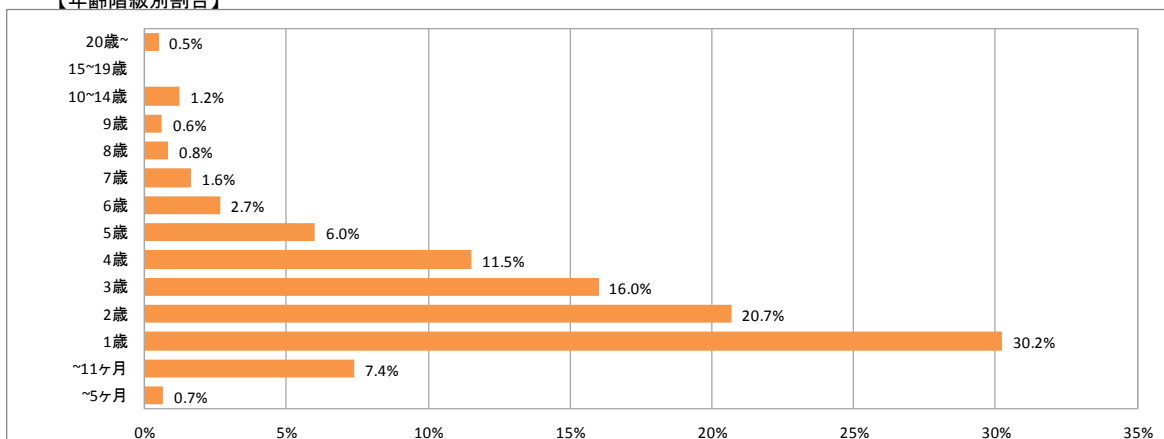
【年推移 全国との比較】



【保健所別の定点当たり報告数】



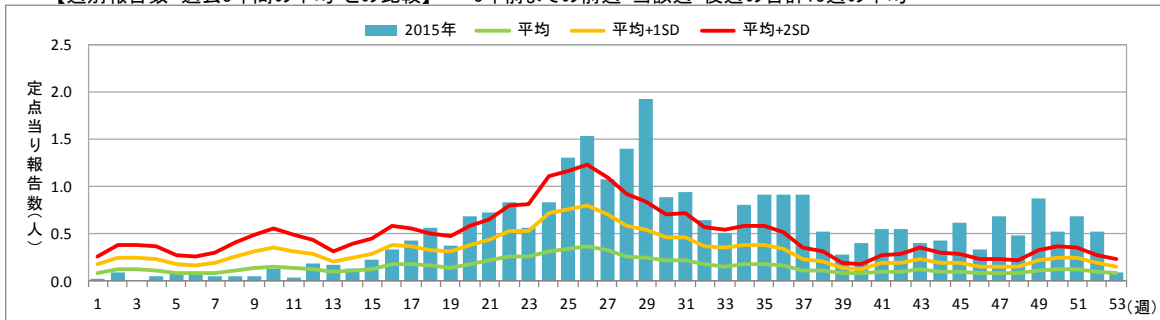
【年齢階級別割合】



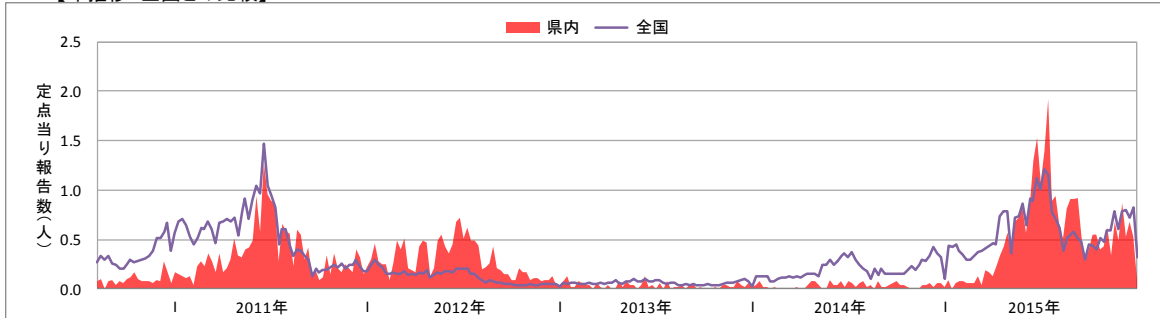
キ 伝染性紅斑

2015年の累積患者報告数は1,507人（定点当たり28.47人）で、前年（定点当たり1.68人）と比べて大きく増加した。第12週（3/16～22）以降、患者報告数が増加し、第29週（7/13～19）をピーク（定点当たり1.92人）とする大きな流行となった。第30週（7/20～26）以降も、増減をくり返し、過去5年の平均より高いレベルで推移した。全国と比べて、患者が増加し始めた時期は遅かったが、ピークの時期はほぼ同じであった。年齢階級別では、5歳をピークに幅広い年齢層の患者が報告された。

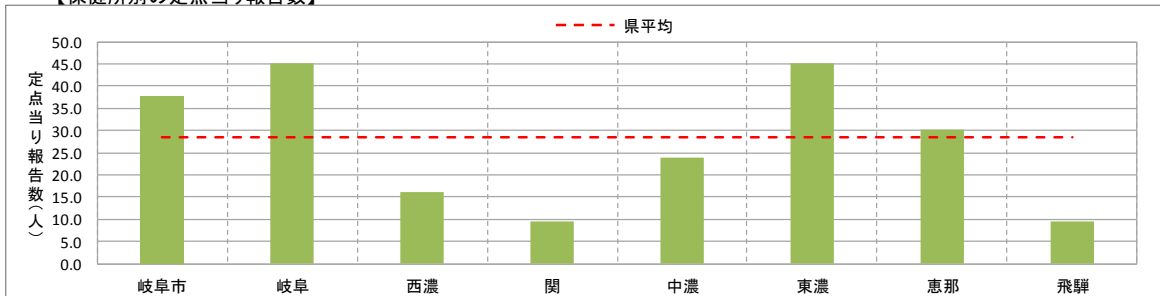
【週別報告数 過去5年間の平均*との比較】 *5年前までの前週・当該週・後週の合計15週の平均



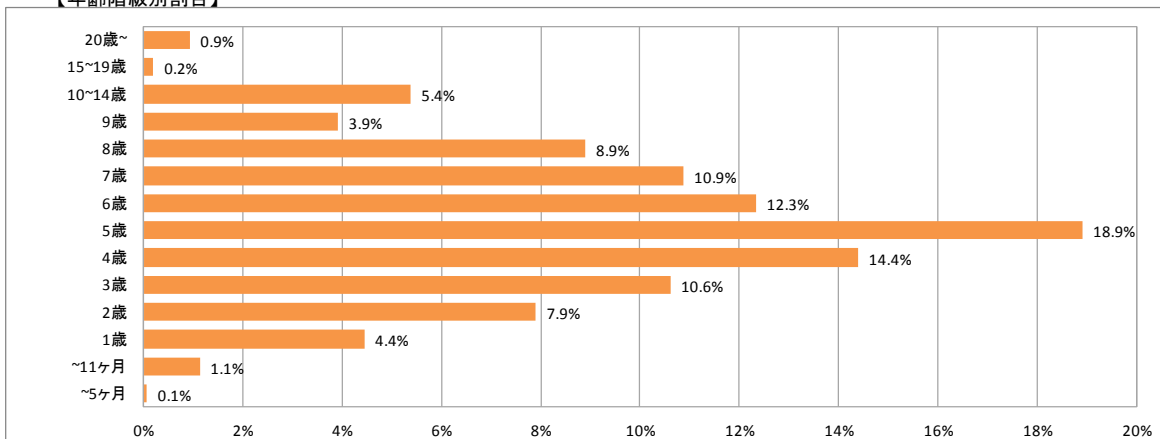
【年推移 全国との比較】



【保健所別の定点当たり報告数】



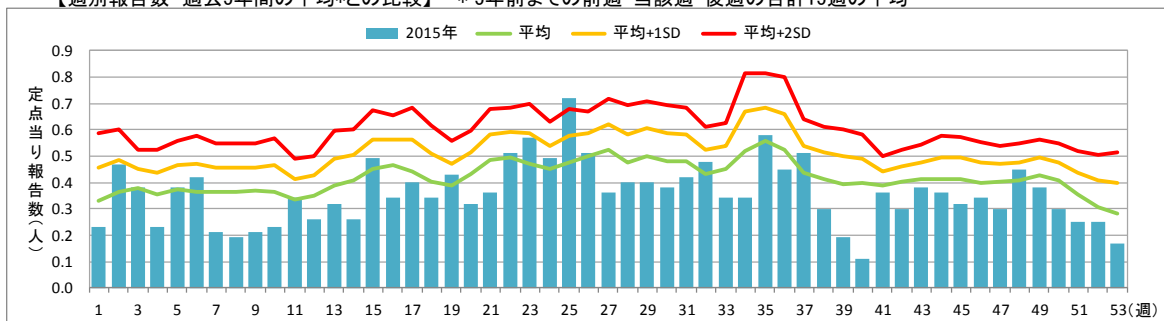
【年齢階級別割合】



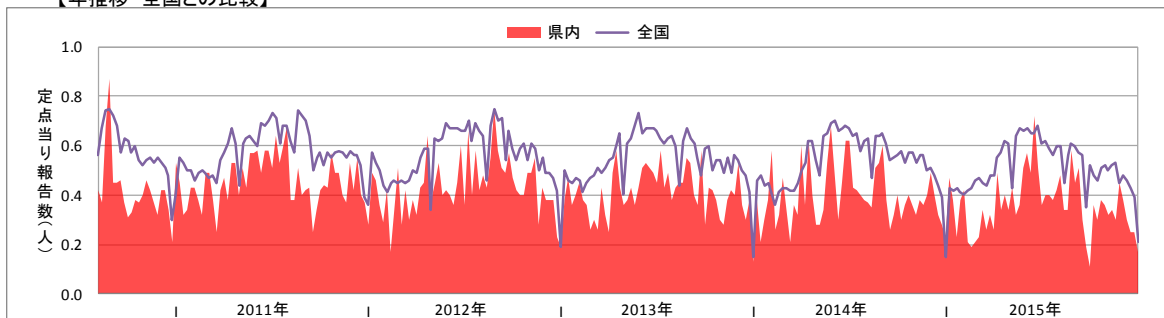
ク 突発性発しん

2015年の累積患者報告数は1,006人（定点当たり19.00人）で、前年（定点当たり20.53人）と同程度であった。年間を通じて過去5年間の平均と同レベルまたはやや低いレベルで推移した。全国と比較しても、年間を通じて低いレベルで推移した。年齢階級別では、6ヵ月～1歳が全体の88.6%を占めた。

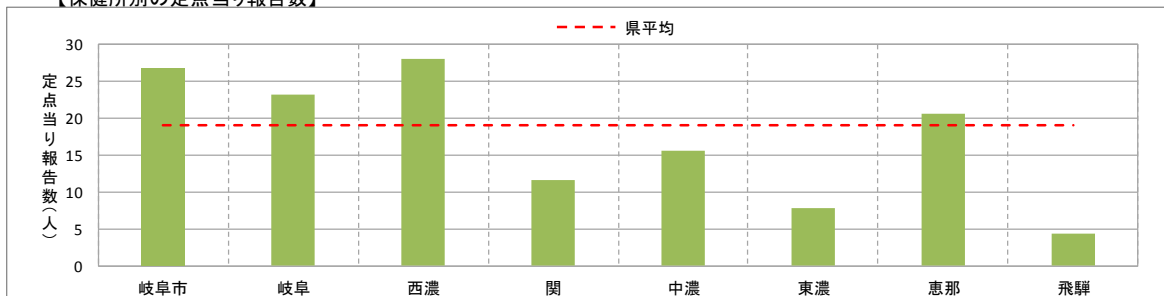
【週別報告数 過去5年間の平均*との比較】 *5年前までの前週・当該週・後週の合計15週の平均



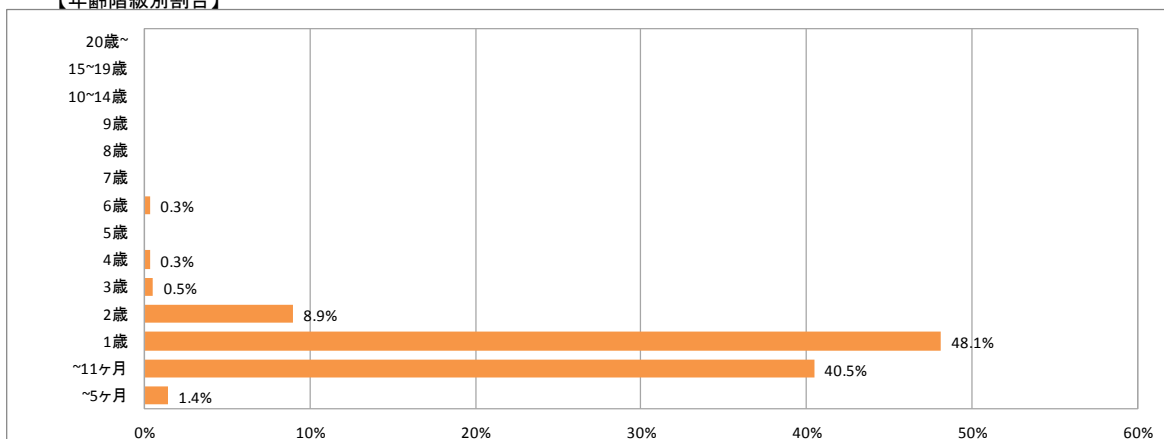
【年推移 全国との比較】



【保健所別の定点当り報告数】



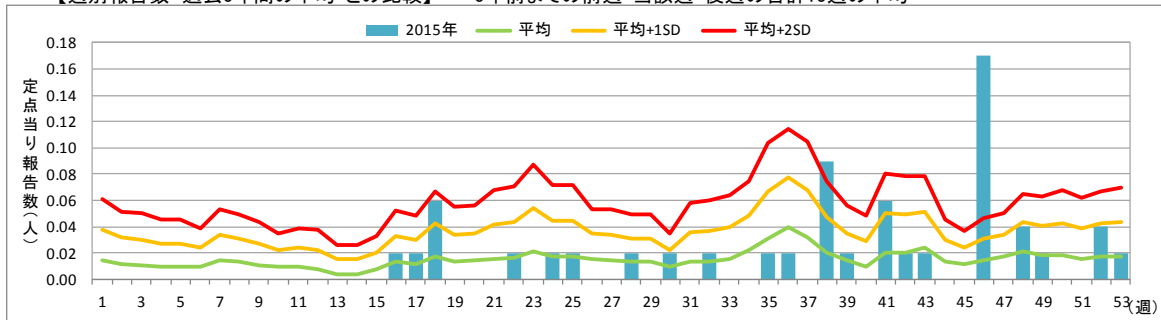
【年齢階級別割合】



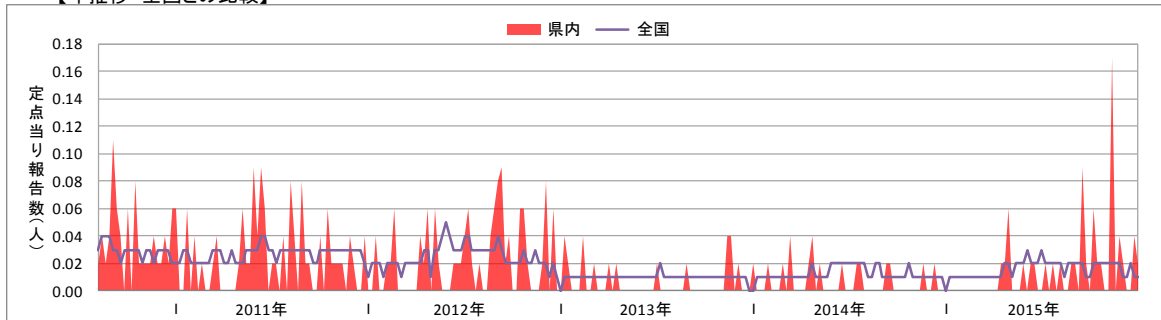
ケ 百日咳

2015年の累積患者報告数は39人（定点当たり0.74人）で、前年（定点当たり0.30人）より増加した。大きな流行はみられなかったが、第16週（4/13～19）以降、散発的に患者が報告された。保健所別では、岐阜、西濃、飛騨保健所からの報告が多く、年齢階級別では、0歳から成人まで幅広い年齢層の患者が報告された。

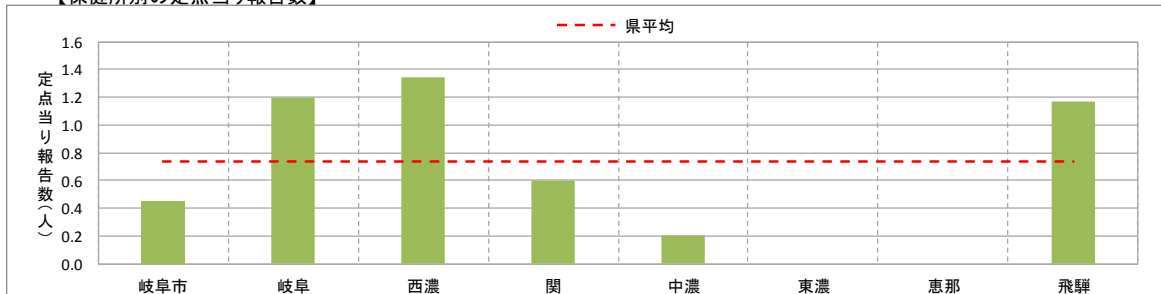
【週別報告数 過去5年間の平均*との比較】 *5年前までの前週・当該週・後週の合計15週の平均



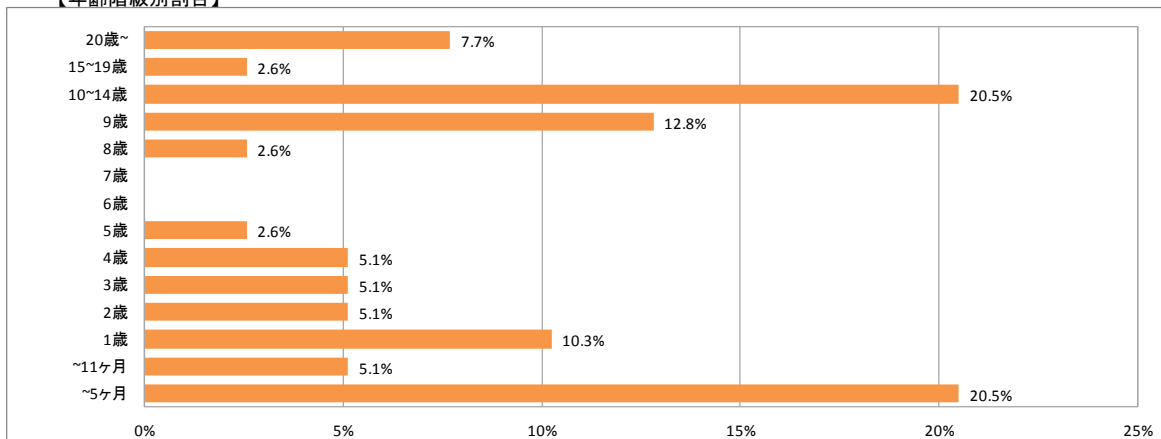
【年推移 全国との比較】



【保健所別の定点当たり報告数】



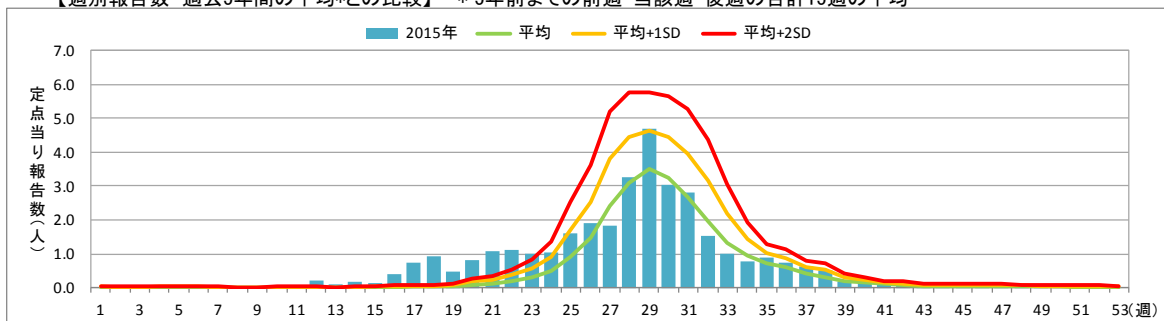
【年齢階級別割合】



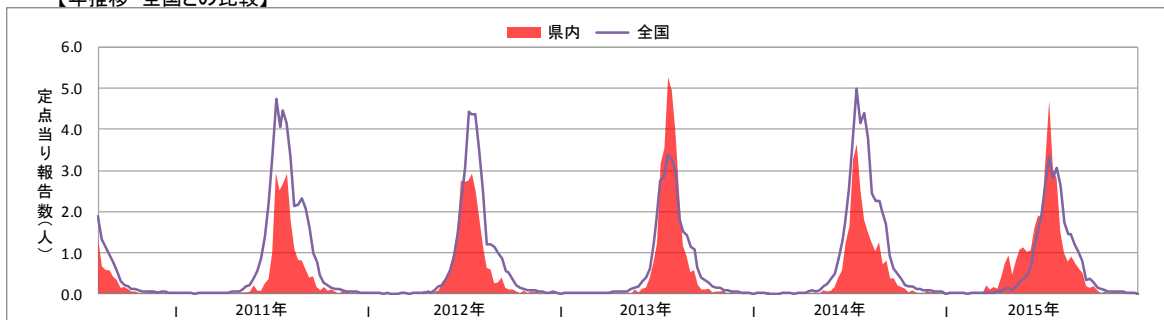
コ ヘルパンギーナ

2015年の累積患者報告数は1,834人（定点当たり34.64人）で、前年（定点当たり23.76人）と比べて増加した。例年より早い第16週（4/13～19）から患者報告数の増加がみられ、第29週（7/13～19）に定点当たり4.70人とピークとなった。ピークの高さは前年（3.64人）より高く、直近5年では上から2番目であった。全国と比べて、かなり早い時期から患者の増加がみられ、ピークも高かった。年齢階級別では、1歳が最も多く全体の22.9%を占めた。

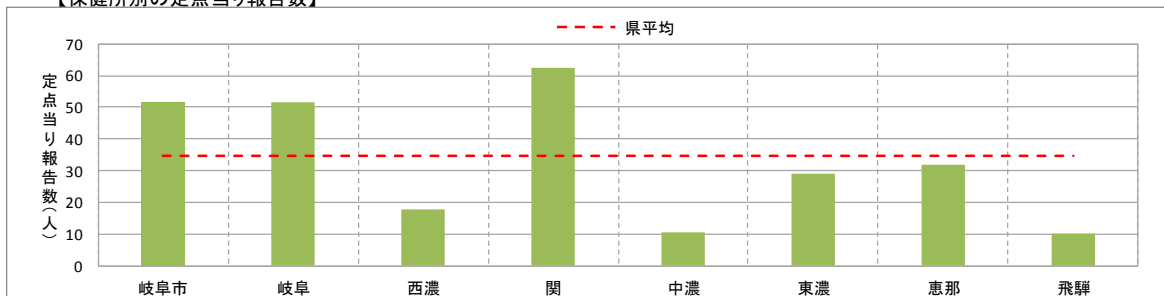
【週別報告数 過去5年間の平均*との比較】 * 5年前までの前週・当該週・後週の合計15週の平均



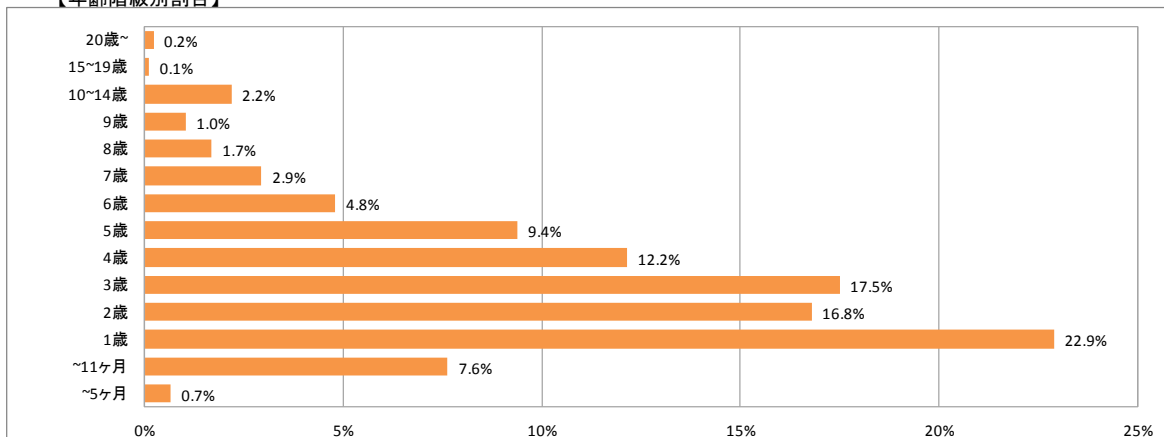
【年推移 全国との比較】



【保健所別の定点当たり報告数】



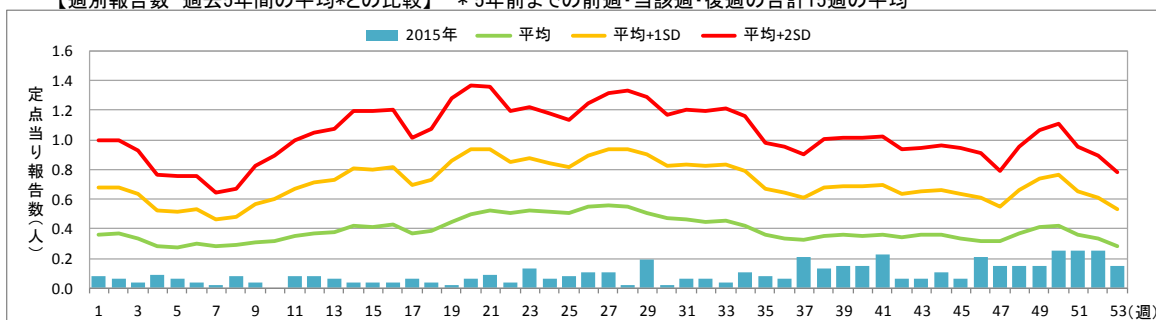
【年齢階級別割合】



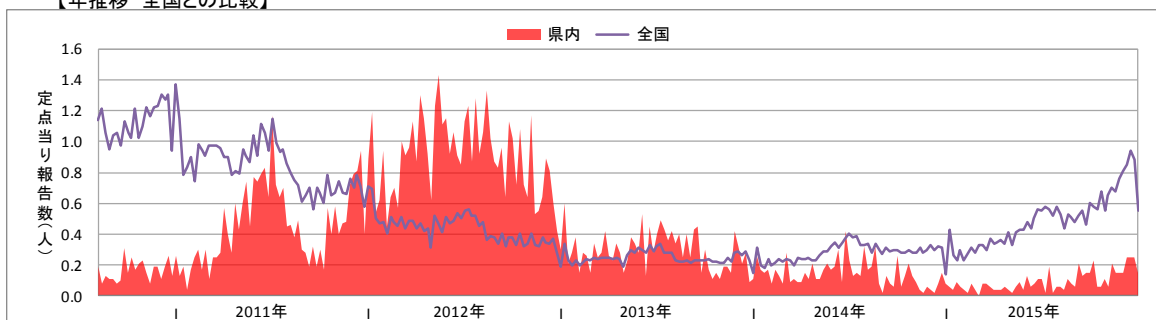
サ 流行性耳下腺炎

2015年の累積患者報告数は261人（定点当たり4.93人）で、前年（定点当たり7.54人）と比べて減少した。全国では、年間を通じて増加傾向がみられており、県内では全国と比べてかなり低いレベルで推移したが、第37週（9/7～13）以降、報告数の増加がみられた。保健所別では岐阜市保健所からの報告が多く、年齢階級別では、5歳をピークに幅広い年齢層の患者が報告された。

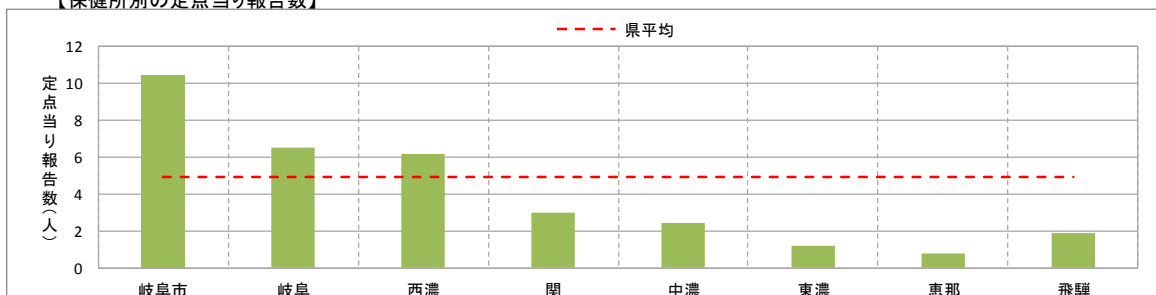
【週別報告数 過去5年間の平均*との比較】 *5年前までの前週・当該週・後週の合計15週の平均



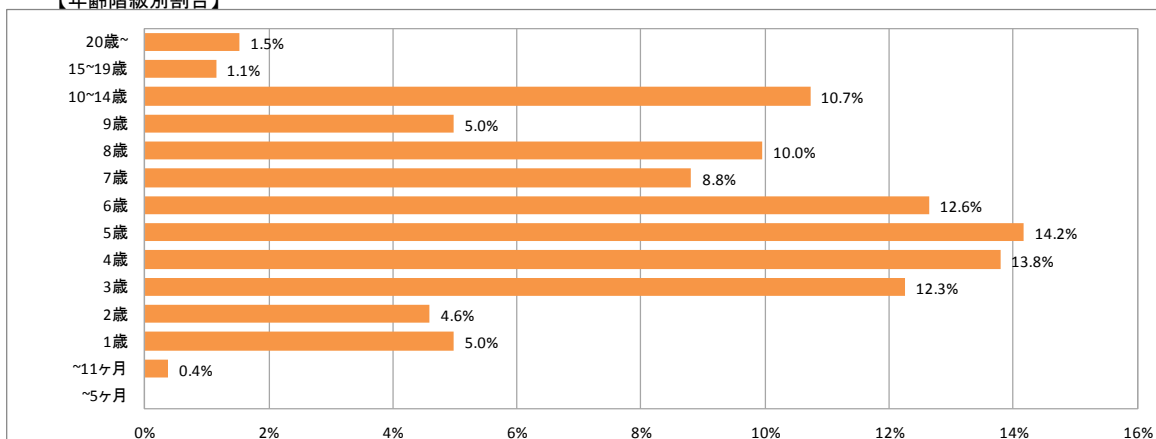
【年推移 全国との比較】



【保健所別の定点当たり報告数】



【年齢階級別割合】

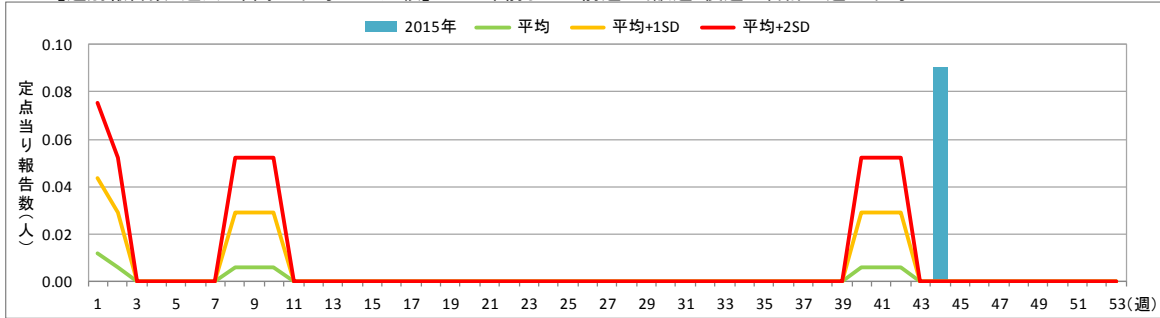


(3) 眼科定点

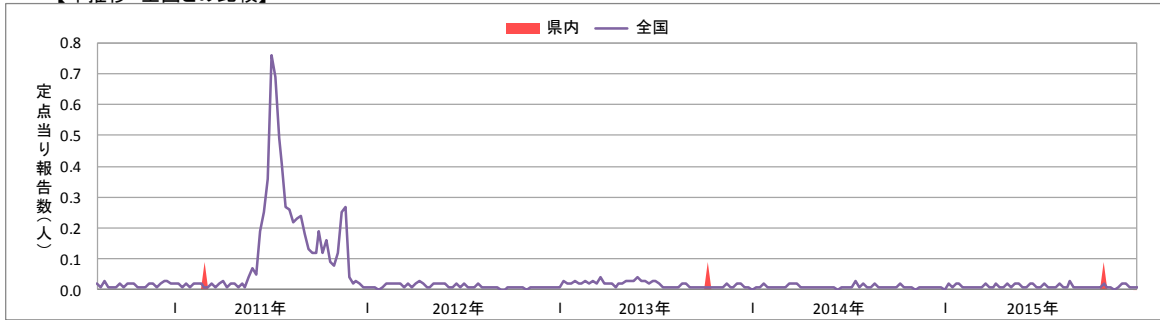
ア 急性出血性結膜炎

2015年の累積患者報告数は1人(定点当たり0.09人)であった。患者は岐阜市保健所からの報告で、60歳代であった。過去5年間では、2010年、2011年、2013年にそれぞれ1人報告があったのみで、流行はみられていない。全国では、2011年に流行がみられ、それ以降は大きな流行はなく、2015年は低いレベルで推移した。

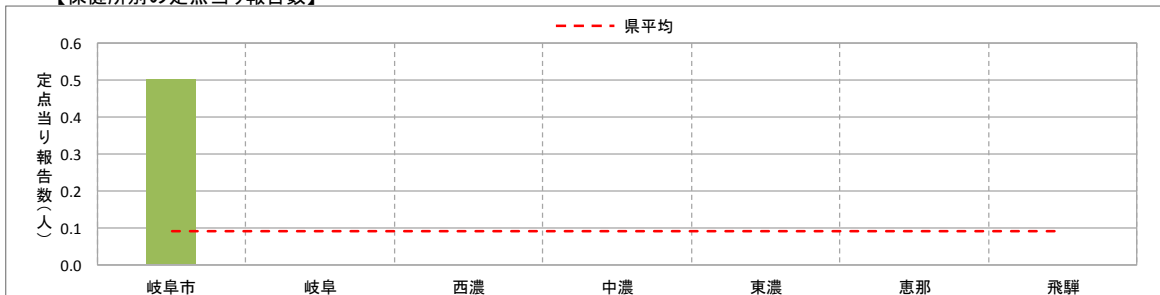
【週別報告数 過去5年間の平均*との比較】 *5年前までの前週・当該週・後週の合計15週の平均



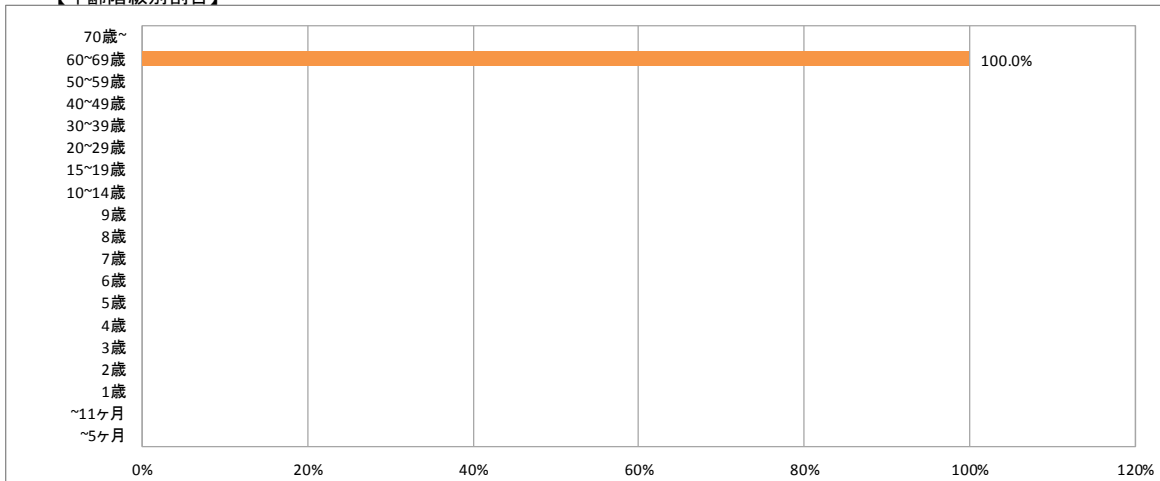
【年推移 全国との比較】



【保健所別の定点当り報告数】

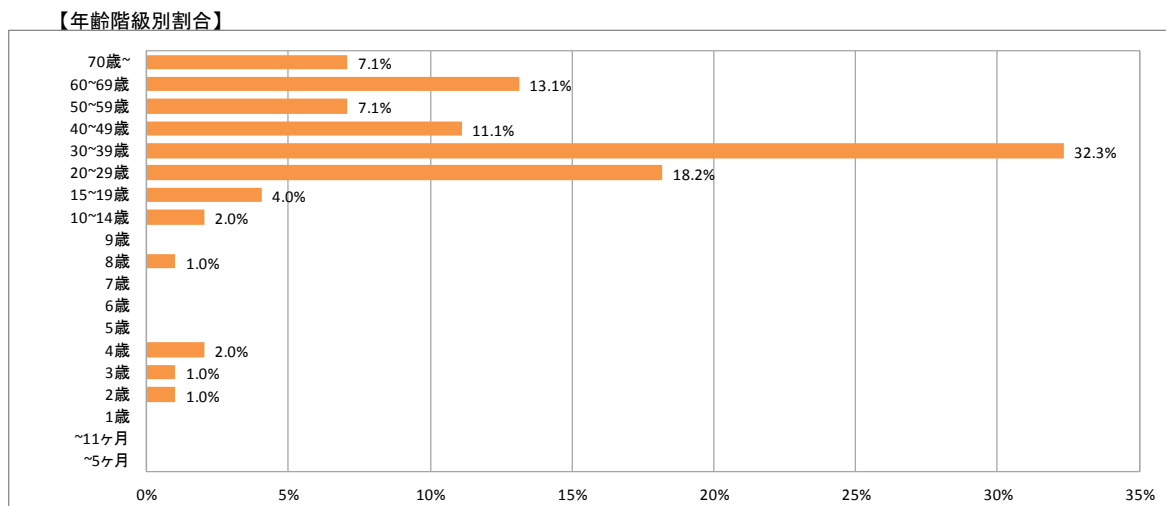
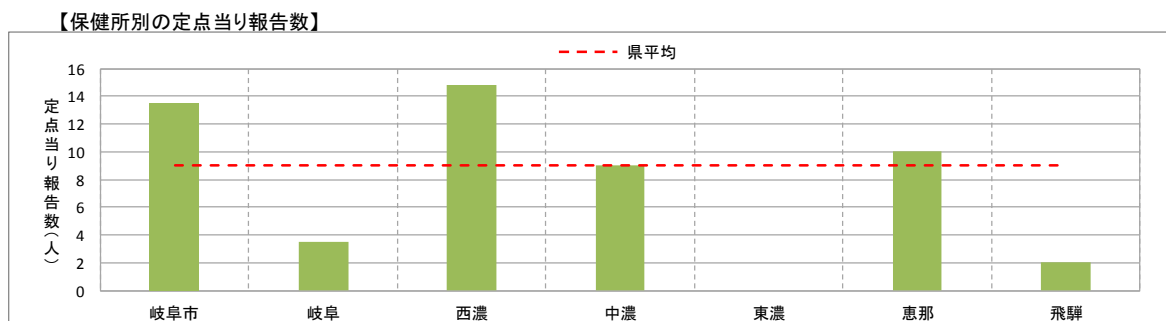
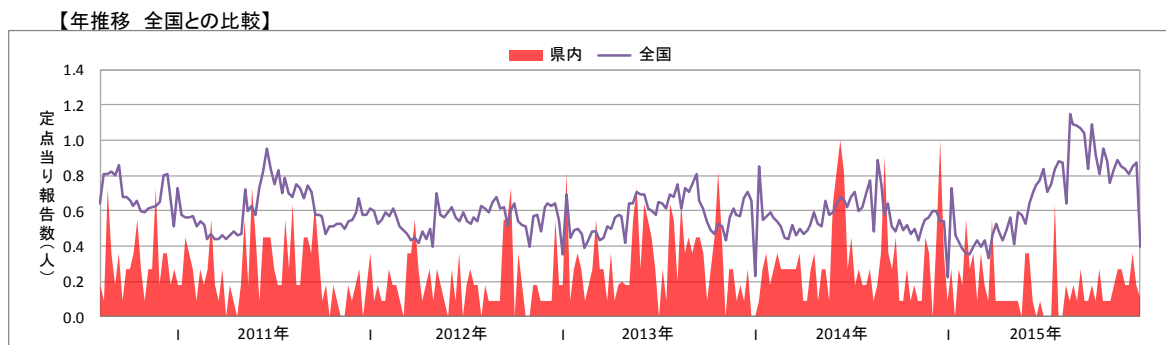
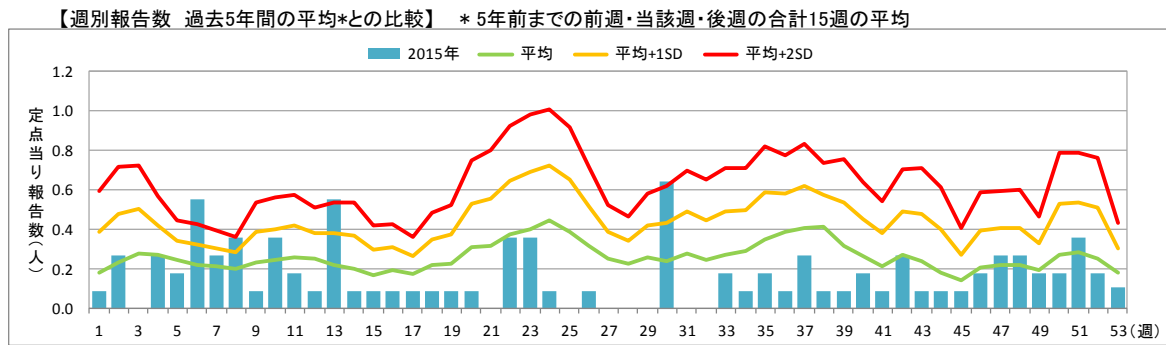


【年齢階級別割合】



イ 流行性角結膜炎

2015年の累積患者報告数は99人（定点当たり9.03人）で、前年（定点当たり16.09人）と比べて減少した。全国では、2015年後半に患者の増加がみられたが、県内では目立った増加はみられず、年間を通じて散発的に患者が報告された。年齢階級別では成人が多く、30歳代が全体の32.3%を占めた。



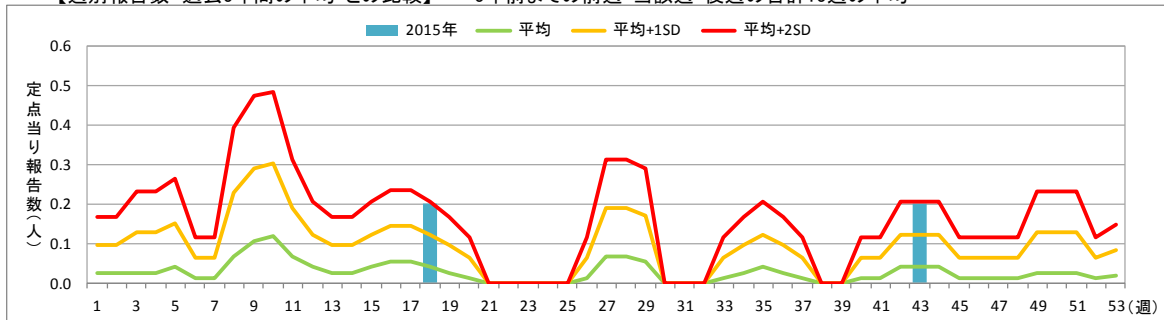
(4) 基幹定点

ア 細菌性髄膜炎（髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合除く。）

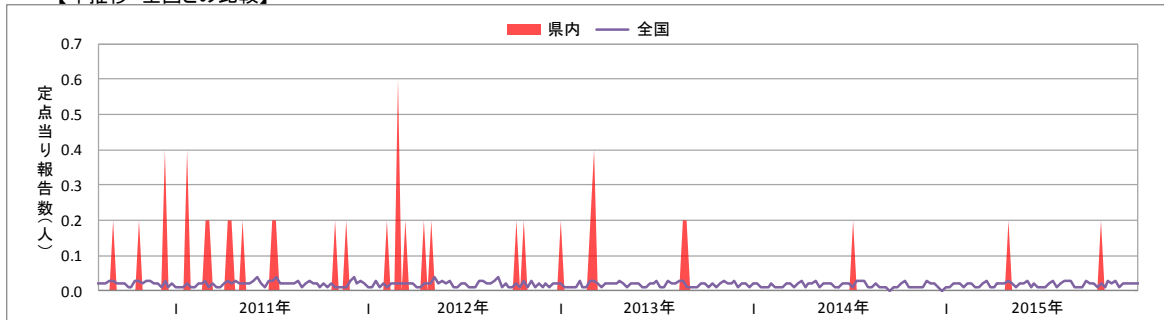
2015年の累積患者報告数は2人（定点当たり0.40人）で、前年（定点当たり0.20人）と同程度であった。患者の年齢階級は、0歳および1～4歳が各1例であった。

2013年4月1日に髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因とする髄膜炎が全数把握対象の五類感染症に指定され本疾患の対象外となって以降、本疾患の患者報告数は減少した。

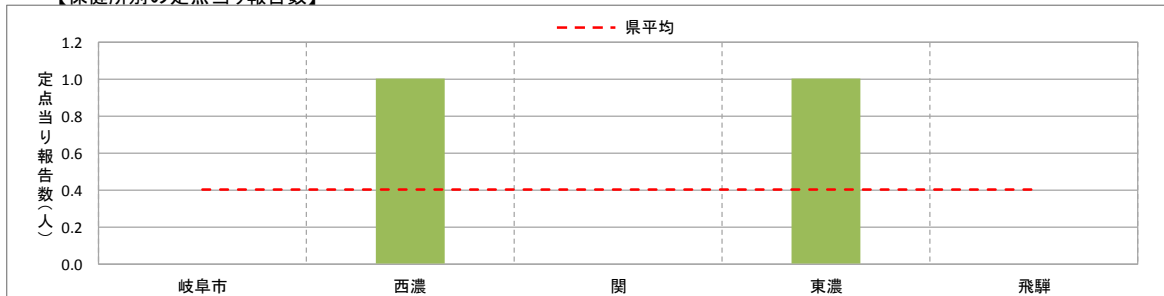
【週別報告数 過去5年間の平均*との比較】 *5年前までの前週・当該週・後週の合計15週の平均



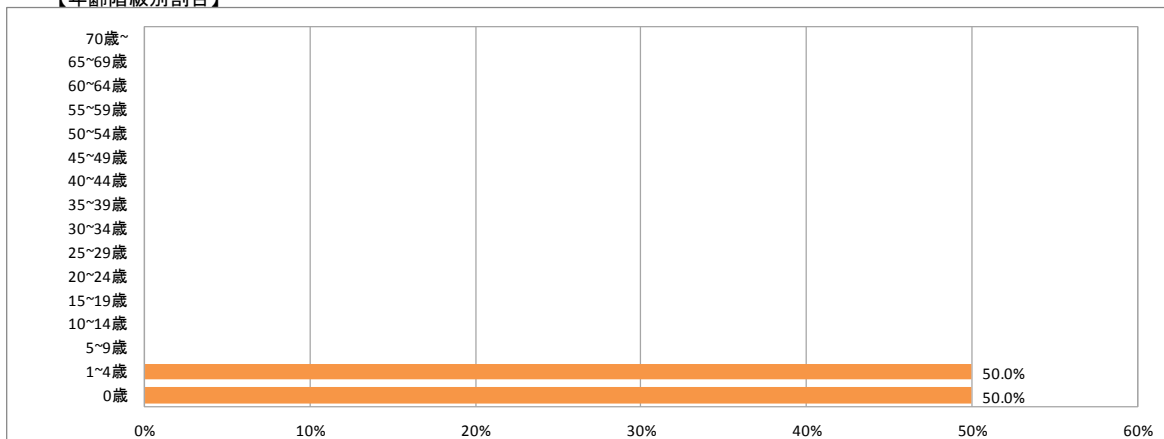
【年推移 全国との比較】



【保健所別の定点当り報告数】



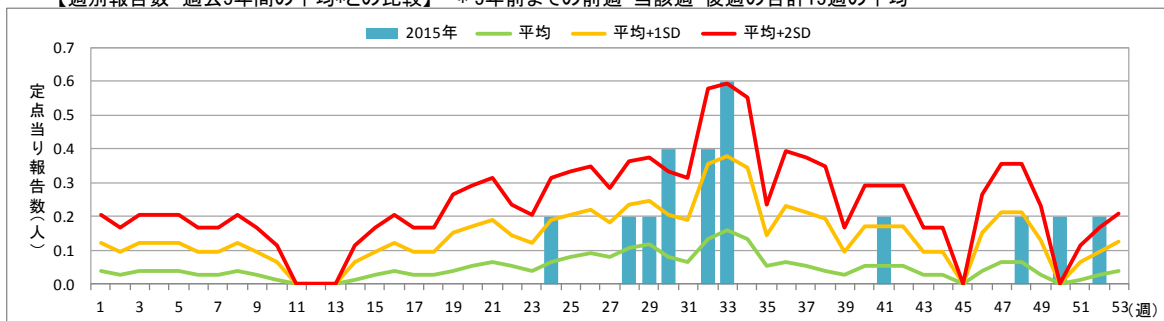
【年齢階級別割合】



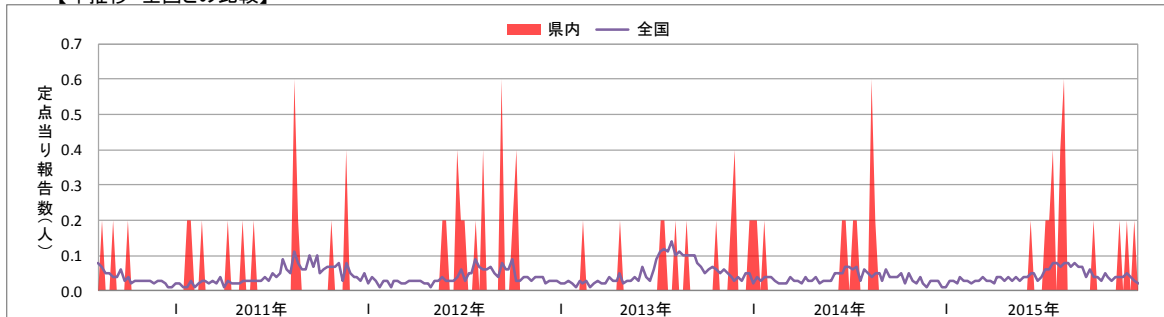
イ 無菌性髄膜炎

2015年の累積患者報告数は14人（定点当たり2.80人）で、前年（定点当たり2.20人）と同程度であった。第28～33週（7/6～8/16）に患者の集積がみられた。患者は西濃および関保健所からの報告で、年齢階級別では、すべて10歳未満であった。

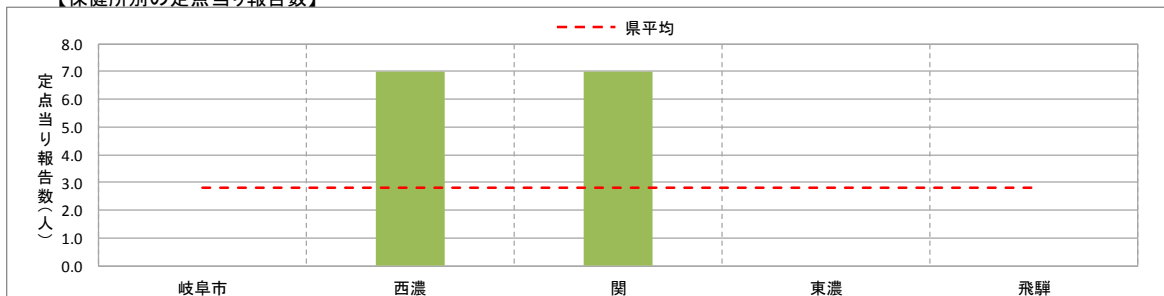
【週別報告数 過去5年間の平均*との比較】 * 5年前までの前週・当該週・後週の合計15週の平均



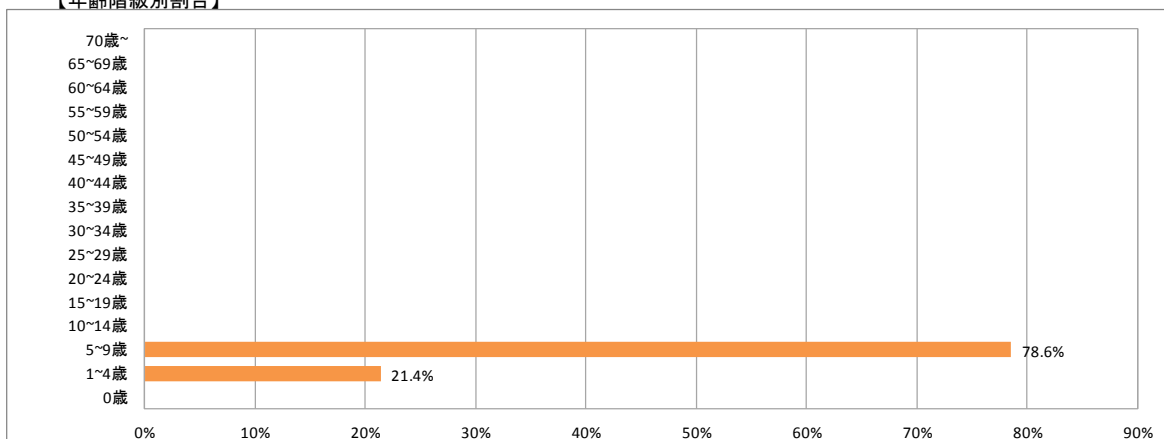
【年推移 全国との比較】



【保健所別の定点当たり報告数】



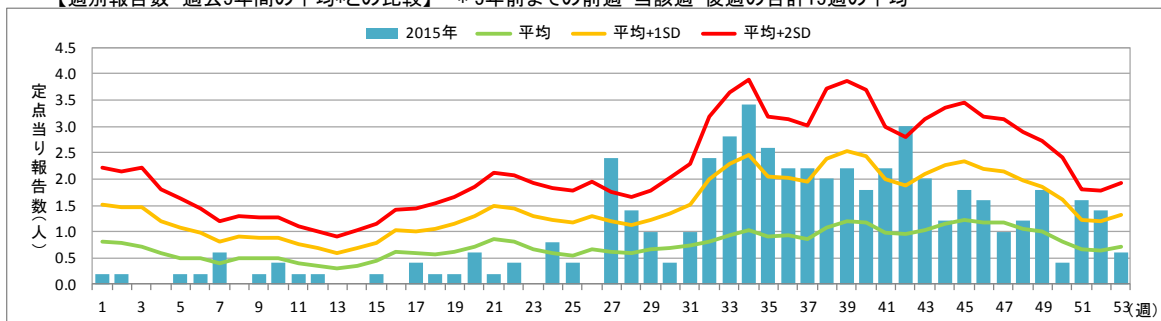
【年齢階級別割合】



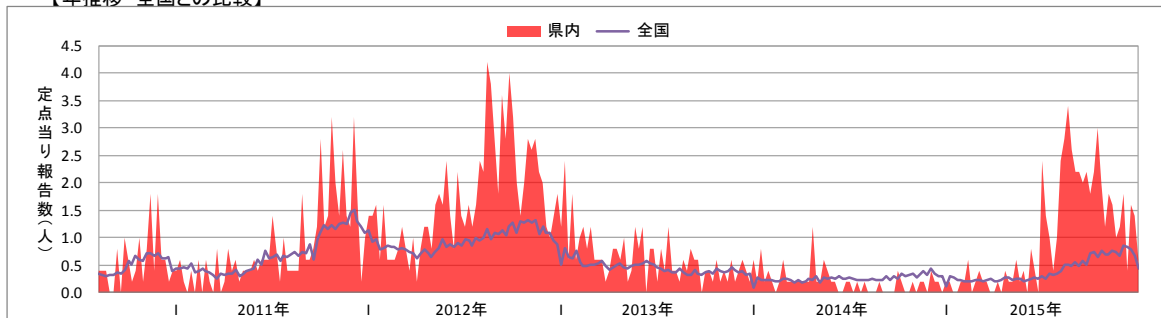
ウ マイコプラズマ肺炎

2015年の累積患者報告数は267人（定点当たり53.40人）で、前年（定点当たり10.60人）と比べて大きく増加した。2012年に流行がみられた後、2013～2014年は低いレベルで推移していたが、2015年第27週（6/29～7/5）以降、患者報告数の増加がみられた。2015年後半は、全国でも患者報告数の増加がみられたが、県内では全国と比べてかなり高いレベルで推移した。保健所別では、西濃保健所からの報告が多く、年齢階級別では1～15歳が多かった。

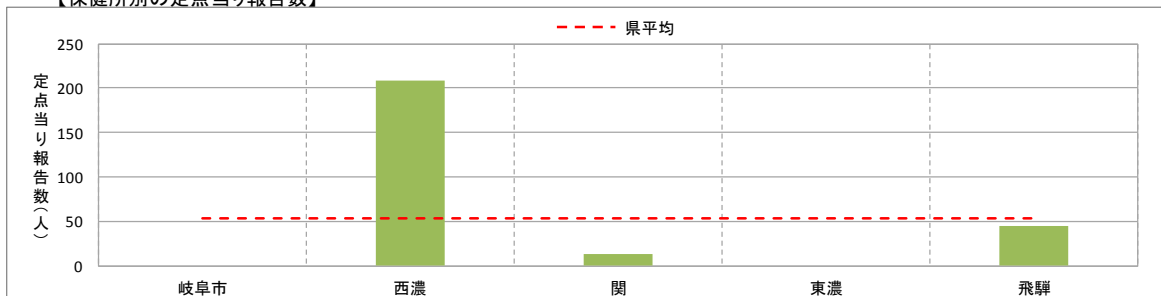
【週別報告数 過去5年間の平均*との比較】 *5年前までの前週・当該週・後週の合計15週の平均



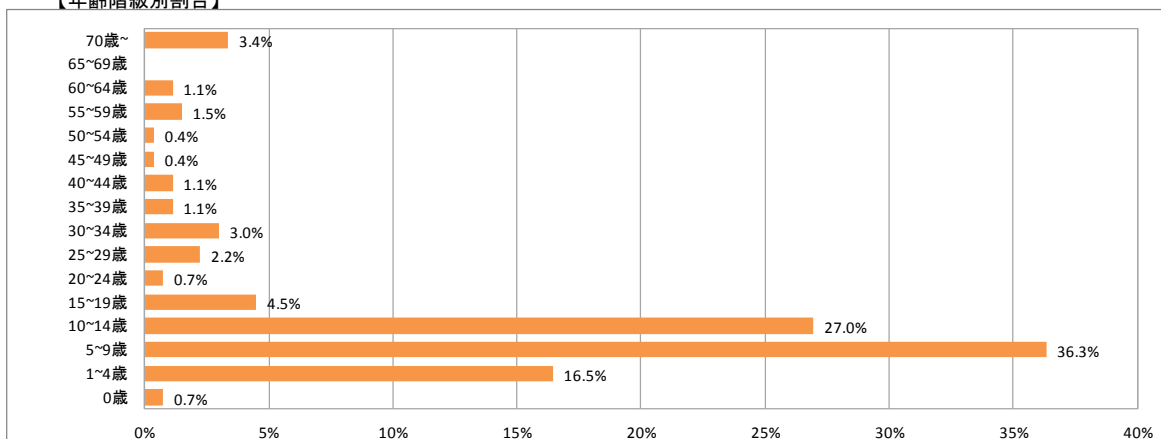
【年推移 全国との比較】



【保健所別の定点当たり報告数】

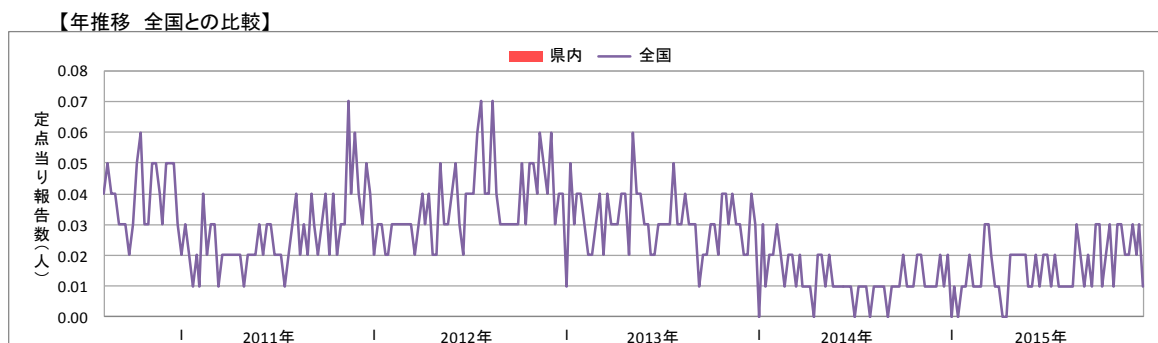


【年齢階級別割合】



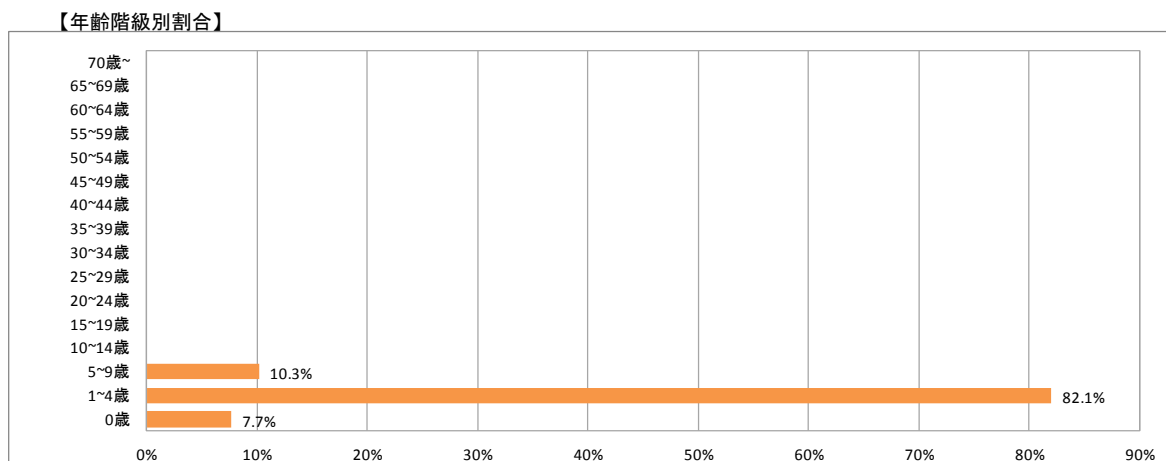
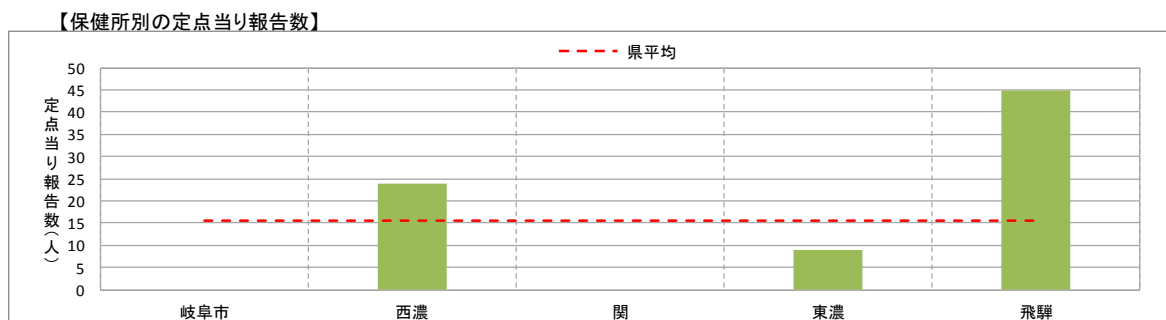
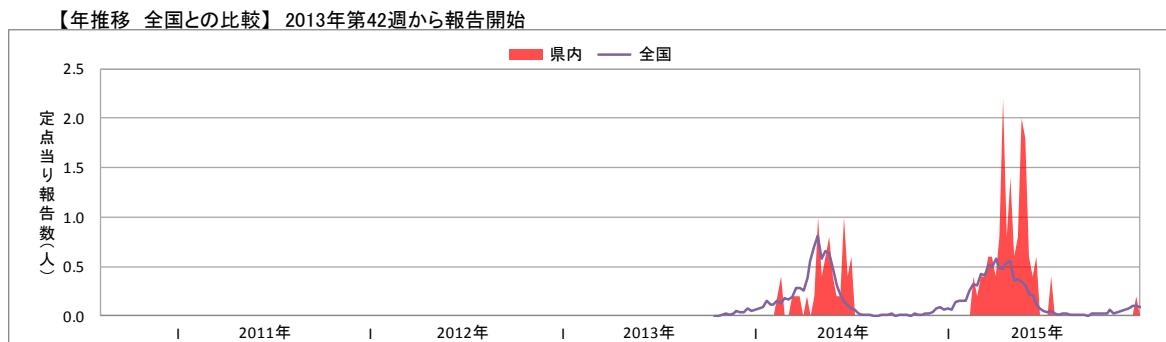
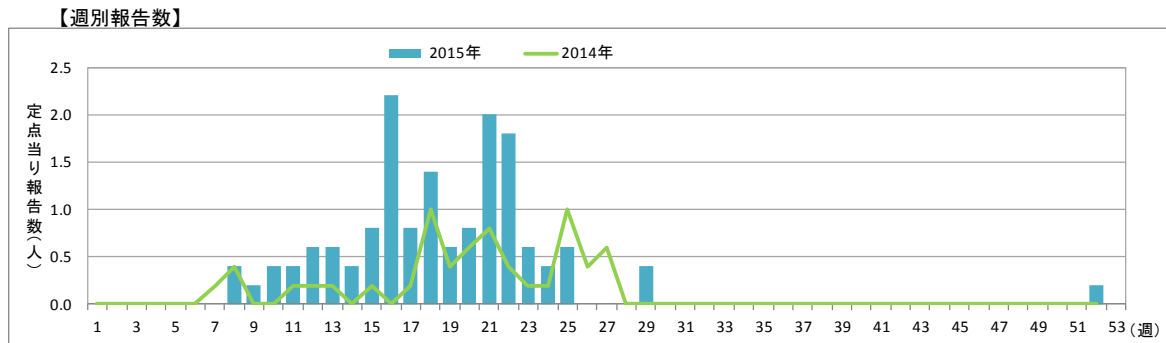
エ クラミジア肺炎（オウム病を除く。）

2015 年、患者の報告はなかった。過去 5 年間、県内での患者の報告はなく、全国でも 2015 年は低いレベルで推移した。



オ 感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る。）

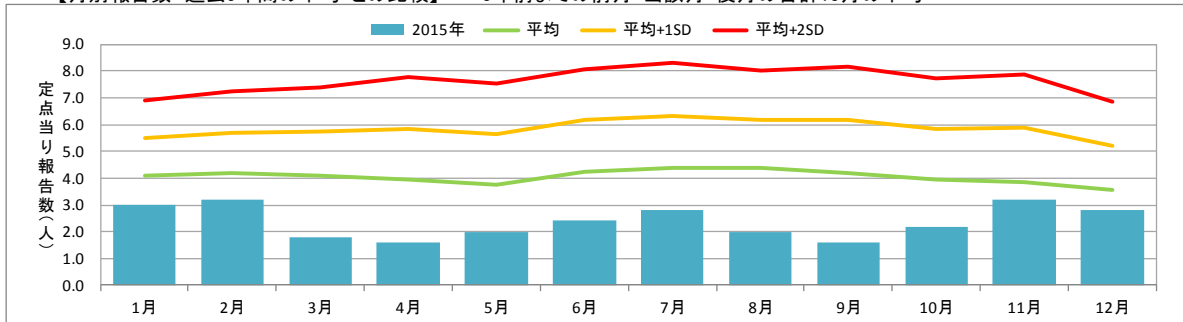
2015年の累積患者報告数は78人（定点当たり15.60人）で、前年（定点当たり7.20人）と比べて増加した。第8～25週（2/16～6/21）は毎週患者が報告され、特に第16～22週（4/13～5/31）に増加した。保健所別では、飛騨保健所からの報告が多く、年齢階級別では、すべて10歳未満で、1～4歳が全体の82.1%を占めた。



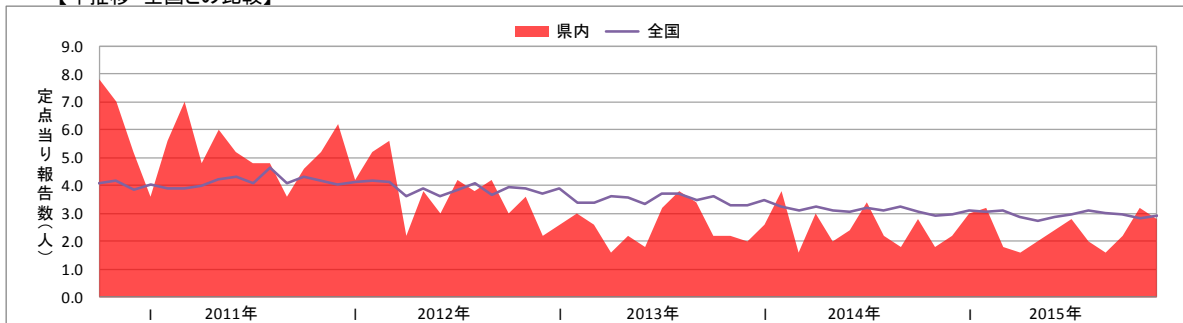
カ メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

2015年の累積患者報告数は143人（定点当たり28.60人）で、前年（定点当たり29.60人）と同程度であった。年間を通じて患者の報告があった。年齢階級別では、高齢者が多く70歳以上が全体の62.9%を占めた。

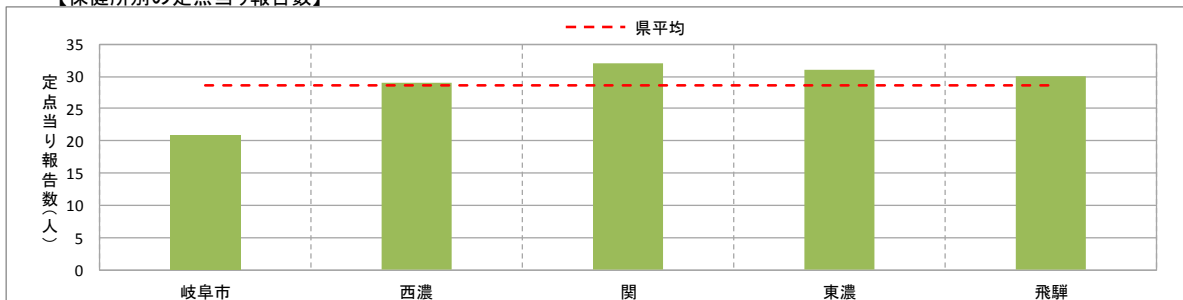
【月別報告数 過去5年間の平均*との比較】 *5年前までの前月・当該月・後月の合計15月の平均



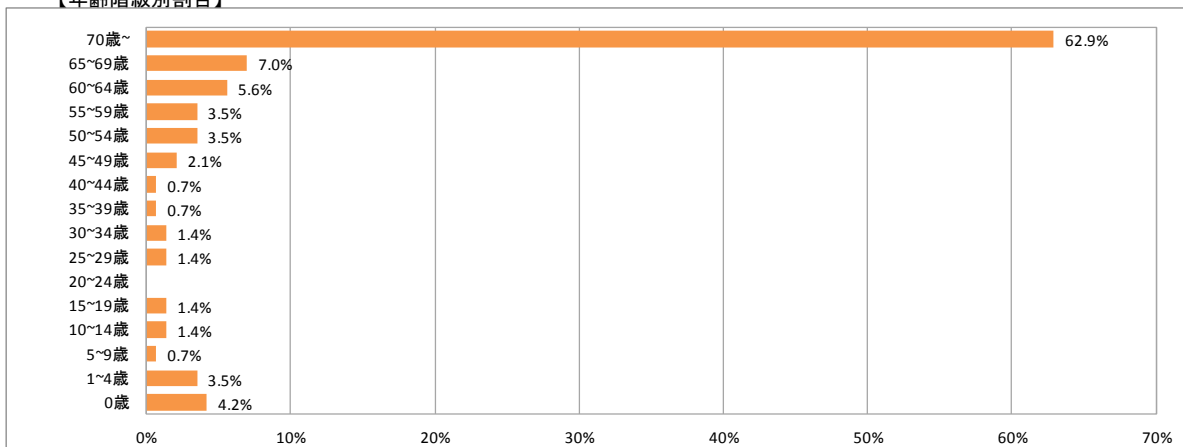
【年推移 全国との比較】



【保健所別の定点当り報告数】



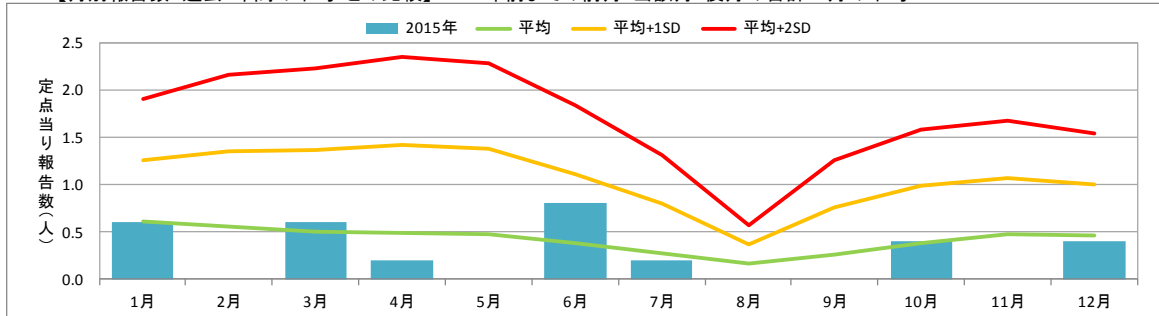
【年齢階級別割合】



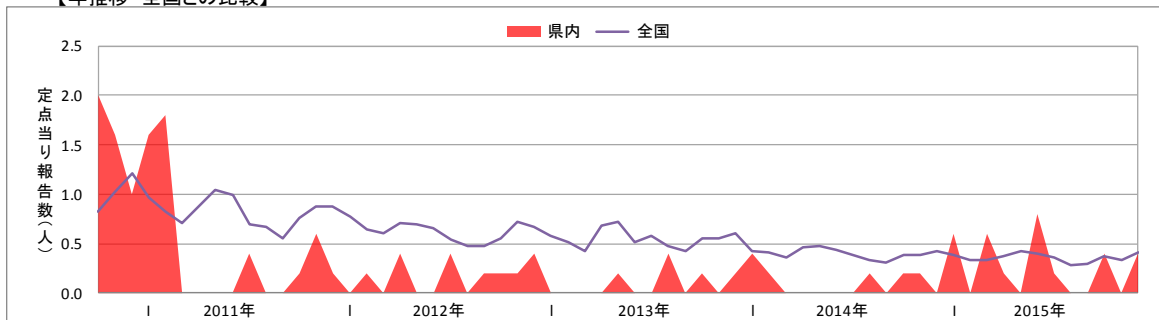
キ ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

2015年の累積患者報告数は16人（定点当たり3.20人）で、前年（定点当たり1.20人）と比べて増加した。すべて飛騨保健所からの報告であった。年齢階級別では、70歳以上が多く全体の43.8%を占めた。

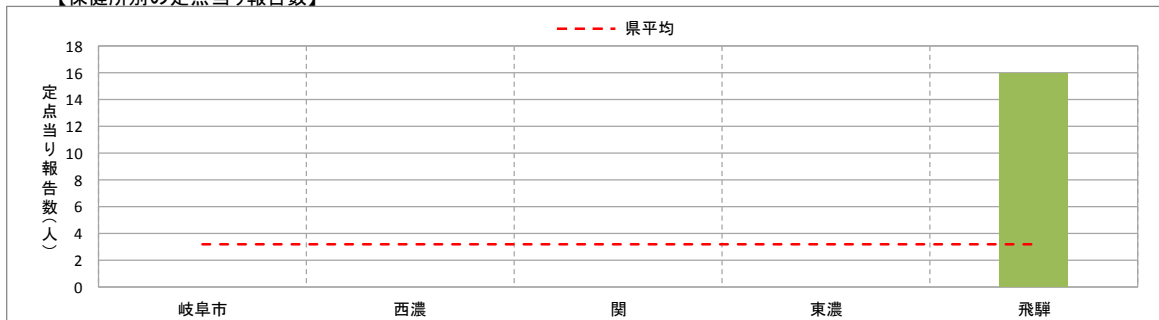
【月別報告数 過去5年間の平均*との比較】 *5年前までの前月・当該月・後月の合計15月の平均



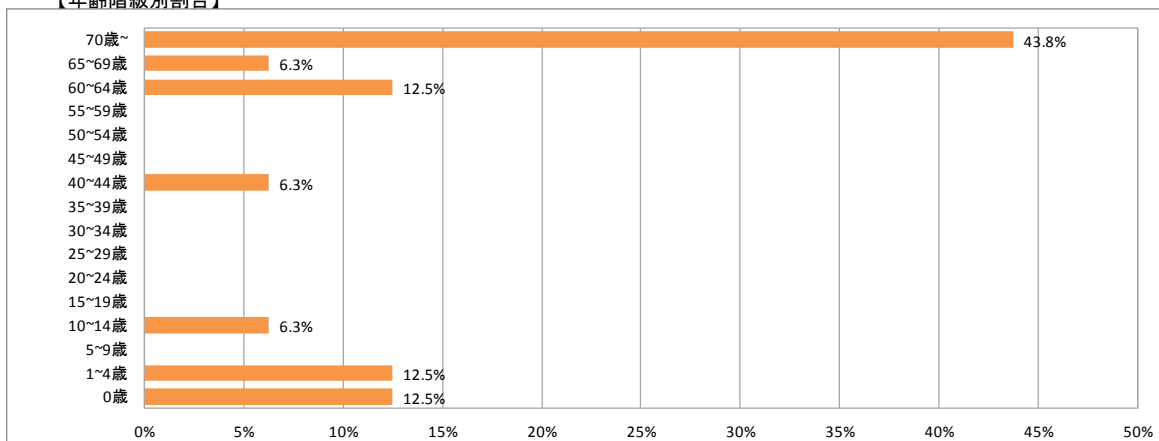
【年推移 全国との比較】



【保健所別の定点当り報告数】



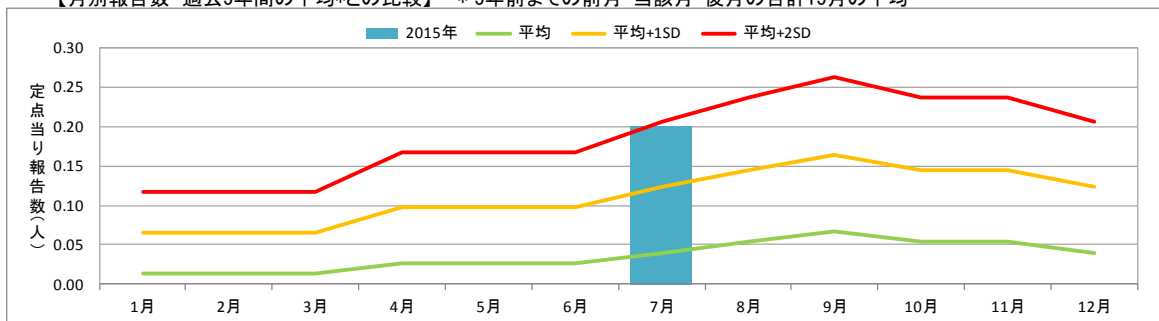
【年齢階級別割合】



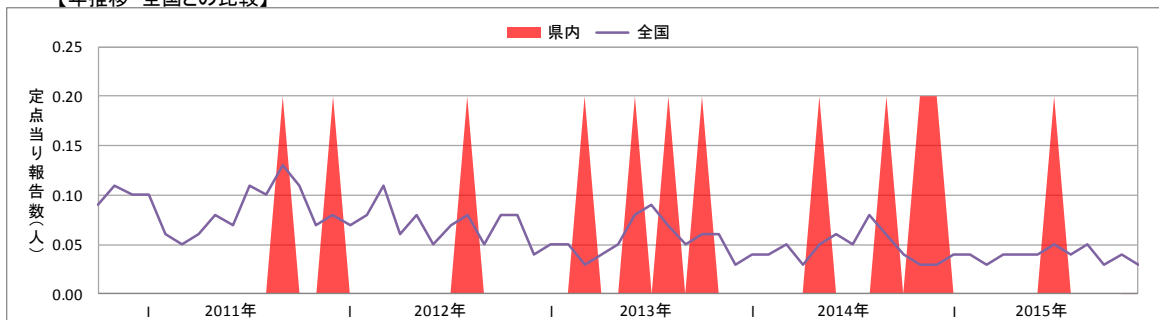
ク 薬剤耐性緑膿菌感染症

2015年の累積患者報告数は1人（定点当たり0.20人）で、前年（定点当たり0.80人）と比べて減少した。患者は西濃保健所からの報告で、40歳代であった。

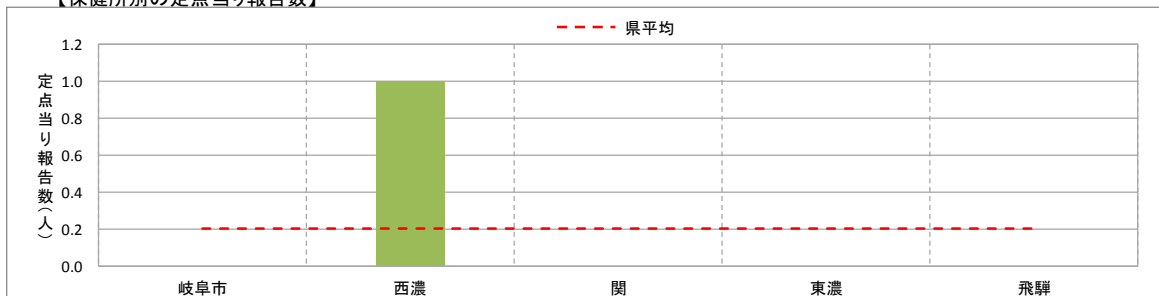
【月別報告数 過去5年間の平均*との比較】 *5年前までの前月・当該月・後月の合計15月の平均



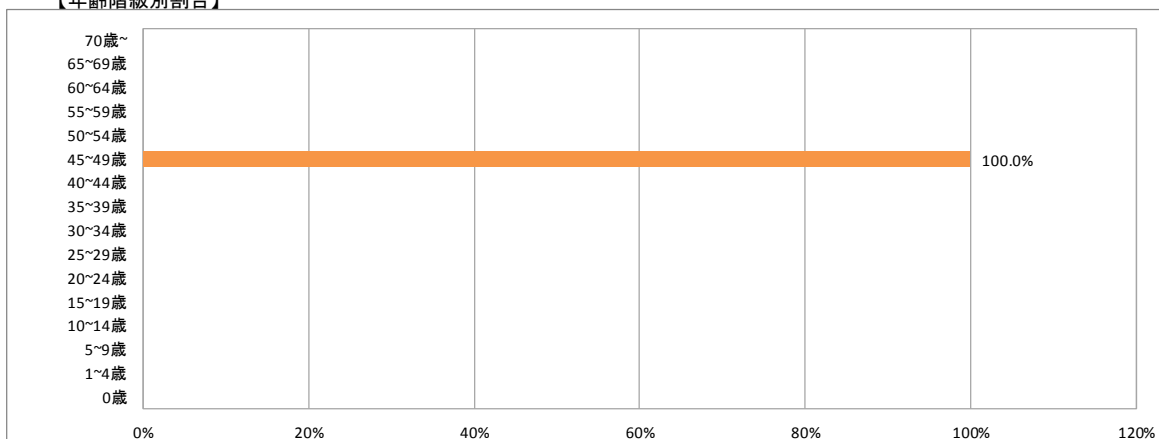
【年推移 全国との比較】



【保健所別の定点当たり報告数】



【年齢階級別割合】

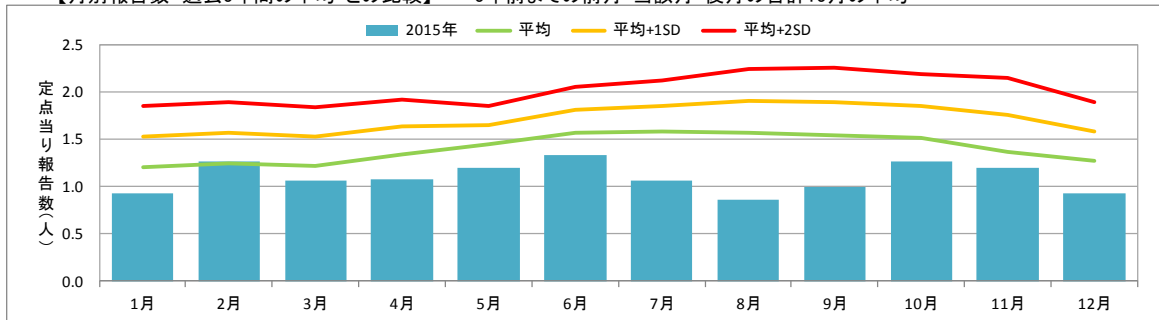


(5) 性感染症定点

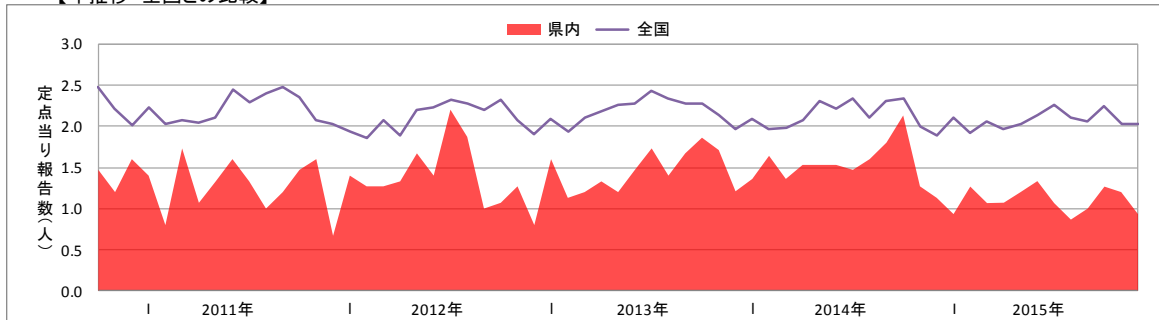
ア 性器クラミジア感染症

2015年の累積患者報告数は197人(定点当たり13.20人)で、前年(定点当たり18.37人)と比べて減少した。年間を通じて、過去5年間の平均より低く、全国と比較しても低いレベルで推移した。性・年齢階級別では、男女ともに20歳代が最も多く、それぞれ男性全体の44.3%、女性全体の52.0%を占めた。

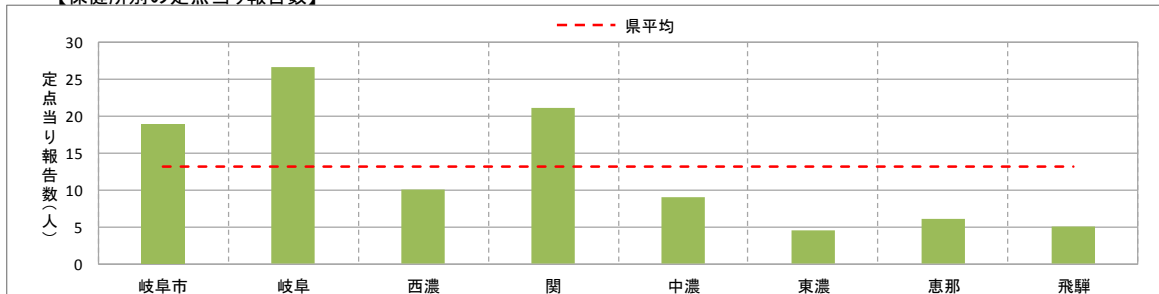
【月別報告数 過去5年間の平均*との比較】 *5年前までの前月・当該月・後月の合計15月の平均



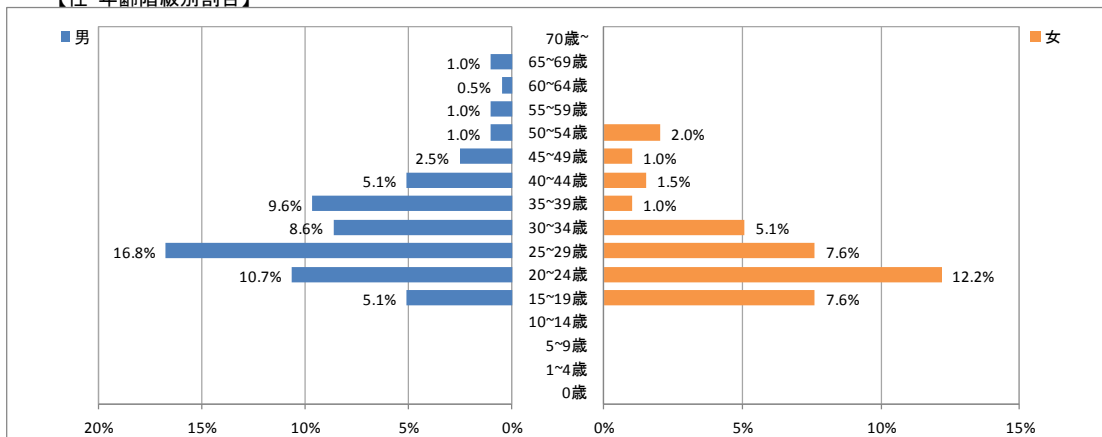
【年推移 全国との比較】



【保健所別の定点当り報告数】



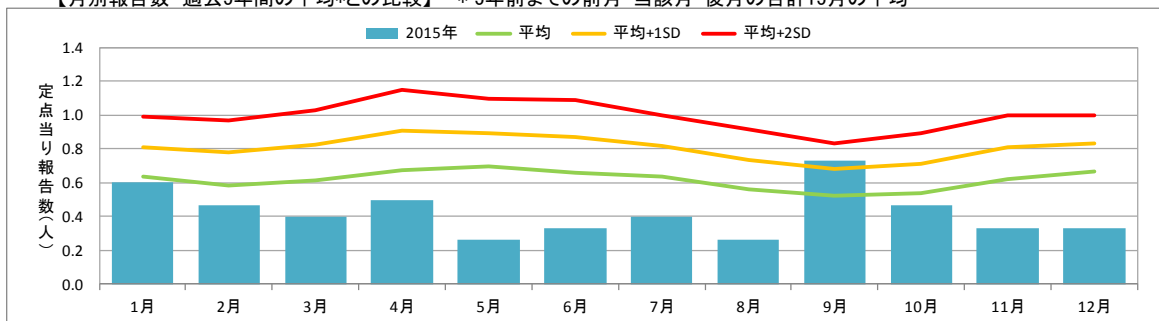
【性・年齢階級別割合】



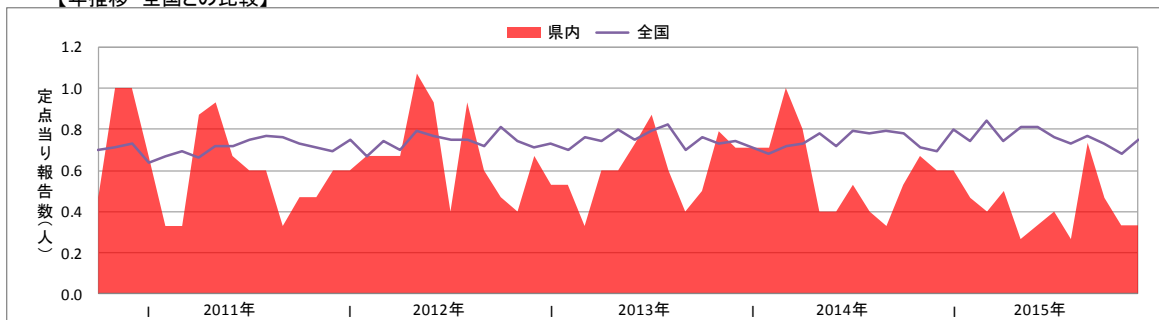
イ 性器ヘルペスウイルス感染症

2015年の累積患者報告数は76人（定点当たり5.09人）で、前年（定点当たり7.05人）と比べて減少した。全国と比較して低いレベルで推移した。保健所別では、岐阜保健所が多かった。性・年齢階級別では、男性では20～30歳代が男性全体の71.8%を占めたのに対し、女性では20歳代、50歳代、40歳代の順に多かった。

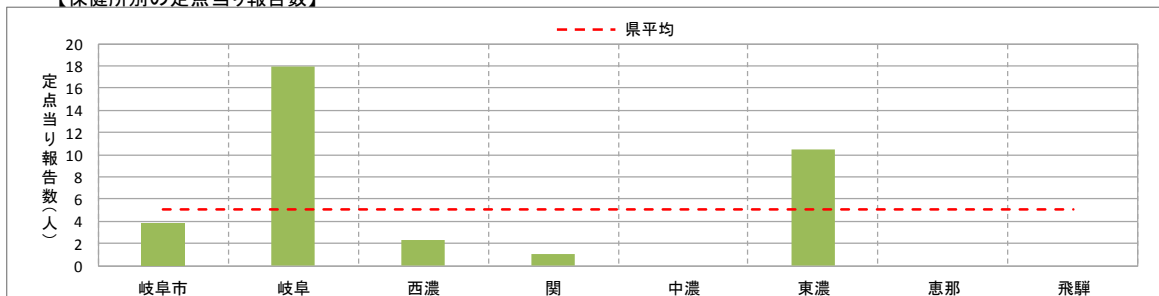
【月別報告数 過去5年間の平均*との比較】 *5年前までの前月・当該月・後月の合計15月の平均



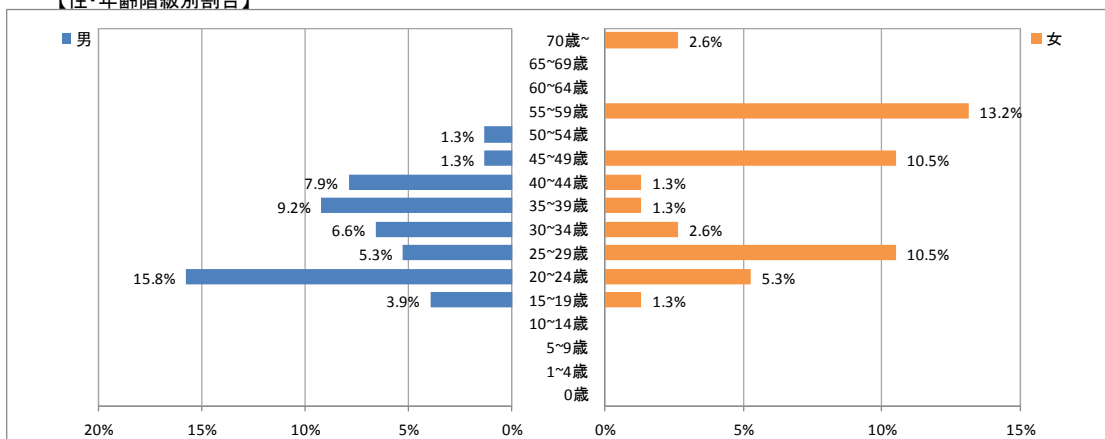
【年推移 全国との比較】



【保健所別の定点当たり報告数】



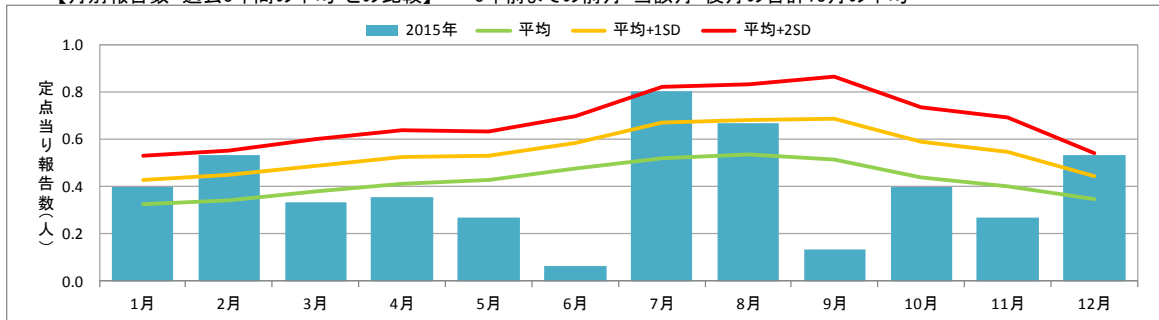
【性・年齢階級別割合】



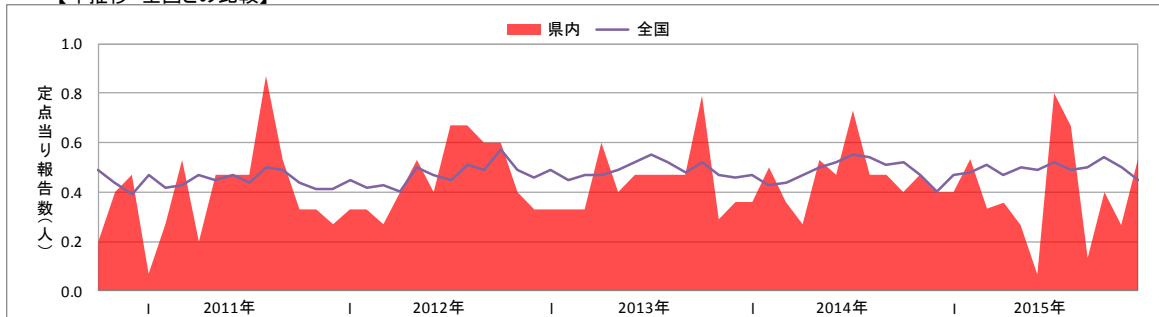
ウ 尖圭コンジローマ

2015年の累積患者報告数は71人（定点当たり4.76人）で、前年（定点当たり5.42人）と比べて減少した。月により患者報告数に変動があり、7～8月の報告数が多かった。性別では男性が57人と多く、男性の年齢階級別では、30歳代、20歳代、40歳代の順が多かった。

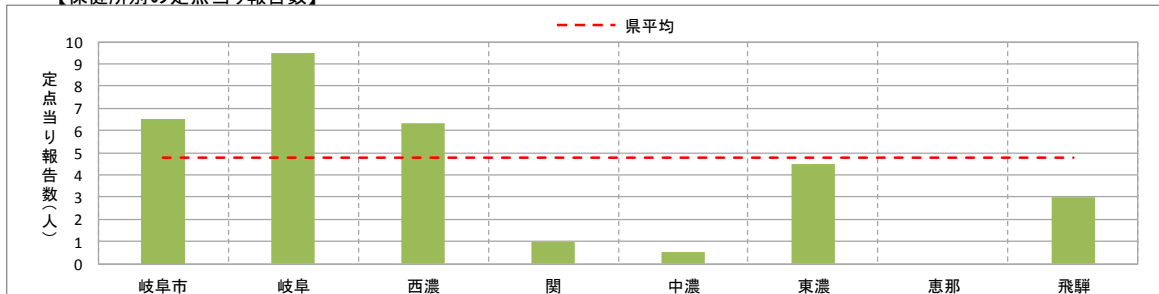
【月別報告数 過去5年間の平均*との比較】 * 5年前までの前月・当該月・後月の合計15月の平均



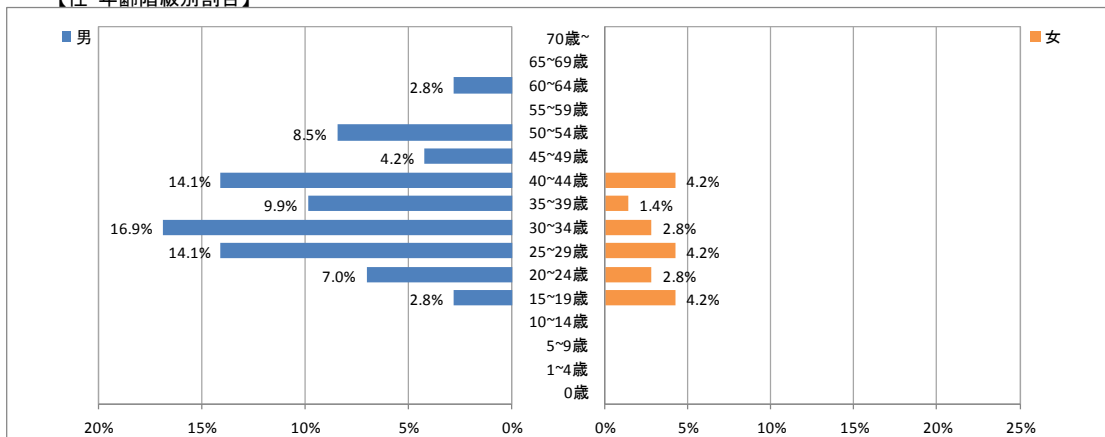
【年推移 全国との比較】



【保健所別の定点当り報告数】



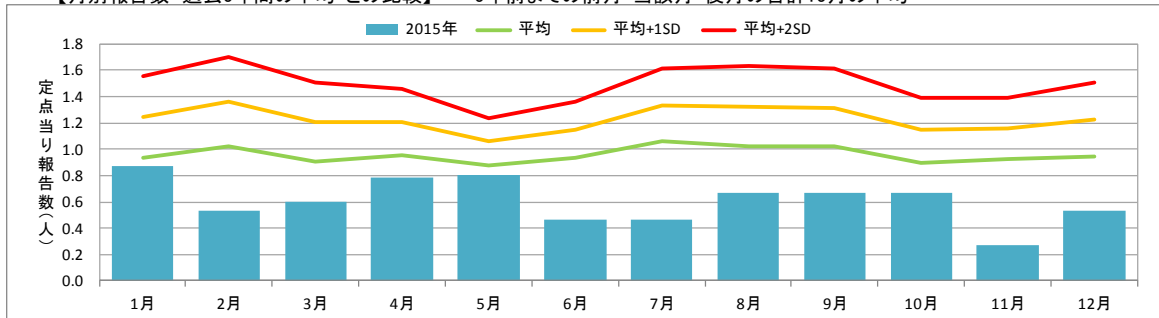
【性・年齢階級別割合】



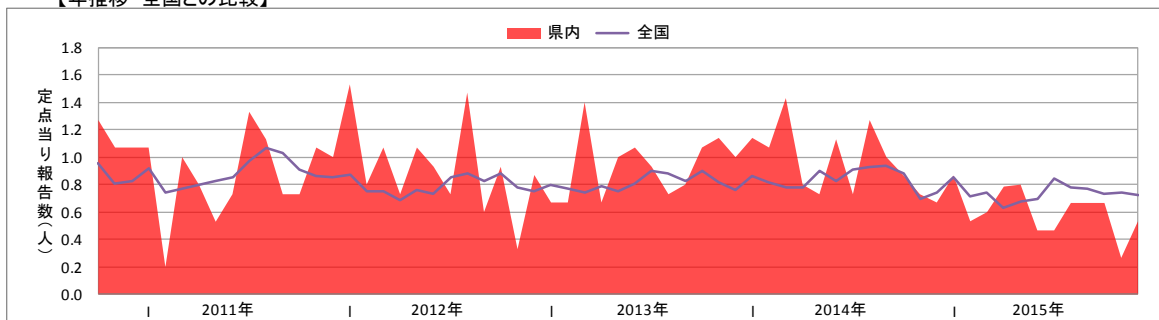
エ 淋菌感染症

2015年の累積患者報告数は109人（定点当たり7.31人）で、前年（定点当たり11.53人）と比べて減少した。年間を通じて、過去5年間の平均より低いレベルで推移した。また、前年と比べて全国より低いレベルで推移した。保健所別では、岐阜保健所からの報告が多かった。性別では男性が82人と多く、男性の年齢階級別では、20歳代が最も多かった。

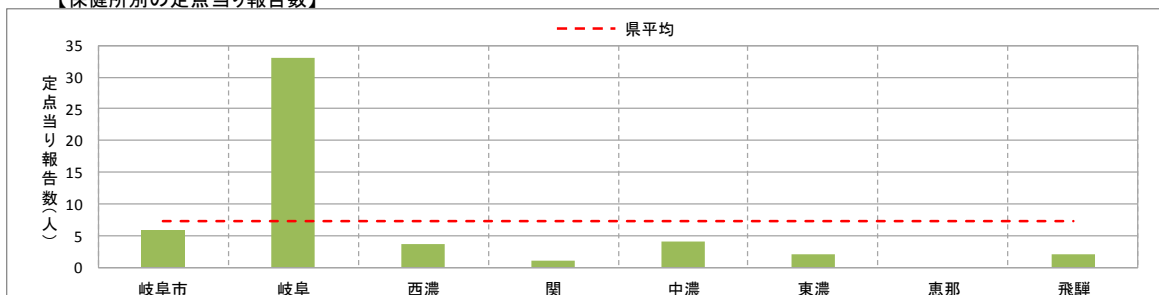
【月別報告数 過去5年間の平均*との比較】 *5年前までの前月・当該月・後月の合計15月の平均



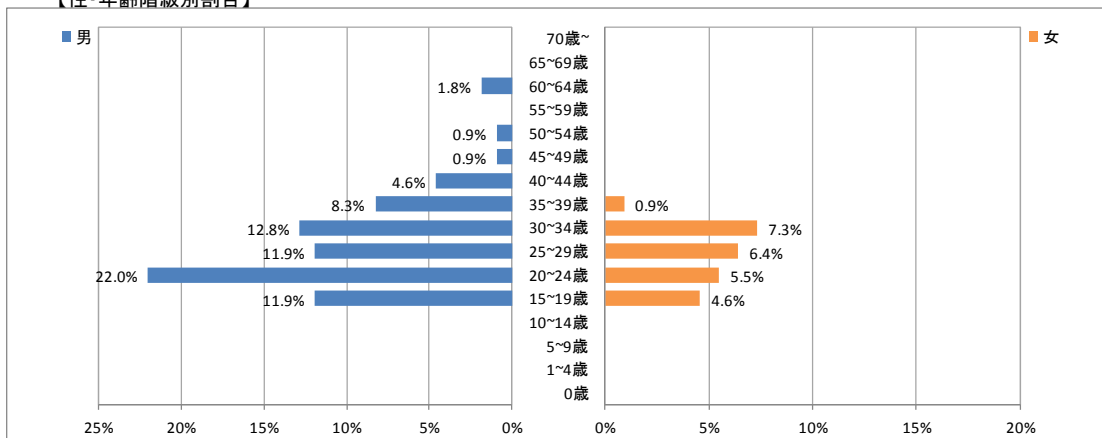
【年推移 全国との比較】



【保健所別の定点当り報告数】



【性・年齢階級別割合】



3 感染症法第 14 条第 1 項に規定する厚生労働省令で定める疑似症
2015 年、疑似症の報告はなかった。

Ⅲ 病原体情報

2015年に医療機関等から当所に搬入された検体の病原体検出状況は次のとおりであった。

1 病原体定点サーベイランス

臨床診断名・月別の検出状況は下表のとおりであった。

表 臨床診断名・月別病原体検出状況

臨床診断名(疑いを含む)	検出病原体/検体採取月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
インフルエンザ	症例数	11	2	5										18
	インフルエンザウイルスAH3型	11	1	4										16
	インフルエンザウイルスB型		1	1										2
無菌性髄膜炎	症例数						1	3	1	1		2		8
	エンテロウイルスNT							2						2
	コクサッキーウイルスA9型									1				1
	ムンプスウイルス							1						1
	ライノウイルス											1		1
	不検出						1		1			1		3
咽頭結膜熱	症例数						2							2
	アデノウイルス3型						1							1
	不検出							1						1
上気道炎	症例数				4									4
	ヒトメタニューモウイルス				3									3
	不検出				1									1
下気道炎	症例数		1	1							3	1		6
	ヒトパレコウイルス4型										1			1
	RSウイルス											1		1
	ライノウイルス		1								2			3
	ヒトヘルペスウイルス6型				1*									1
	ヒトヘルペスウイルス7型				1*									1
急性脳炎、脳症	症例数		1	1	1							1		4
	ヒトメタニューモウイルス				1**									1
	コクサッキーウイルスA10型				1**									1
	不検出		1		1							1		3
突発性発しん	症例数								1					1
	不検出								1					1
百日咳	症例数												1	1
	不検出												1	1
計	症例数	11	4	7	5	0	3	3	2	1	3	4	1	44
	検出症例数	11	3	7	3	0	1	3	0	1	3	2	0	34

***重複検出

ア インフルエンザ

患者 18 症例の検体が搬入され、AH3 型が 16 件、B 型が 2 件検出された。すべて 2014/15 シーズンに採取された検体であり、2015/16 シーズンの年内の検体搬入はなかった。

イ 無菌性髄膜炎

患者 8 症例の検体が搬入され、エンテロウイルス（未型別）2 件、コクサッキーウイルス A9 型 1 件、ムンプスウイルス 1 件、ライノウイルス 1 件が検出された。

ウ 咽頭結膜熱

患者 2 症例の検体が搬入され、アデノウイルス 3 型が 1 件検出された。

エ 上気道炎

患者 4 症例の検体が搬入され、ヒトメタニューモウイルスが 3 件検出された。

オ 下気道炎

患者 6 症例の検体が搬入され、ヒトパレコウイルス 4 型、RS ウイルス、ライノウイルスが各 1 件、他の 1 症例からヒトヘルペスウイルス 6 型および同 7 型が重複検出された。

カ 急性脳炎、脳症

患者 4 症例の検体が搬入され、1 症例からコクサッキーウイルス A10 型およびヒトメタニューモウイルスが重複検出された。

キ その他

突発性発しん 1 症例の検体が搬入されたが、ウイルス不検出であった。また、百日咳 1 症例の検体が搬入されたが、百日咳菌不検出であった。

2 その他の病原体検索結果

(1) ウイルス

ア デング熱・チクングニア熱

疑い患者 17 症例の検体が搬入され、デングウイルス 1 型が 3 件、同 3 型が 1 件検出された。

イ ダニ媒介性感染症

疑いを含む患者 4 症例の検体が搬入され、ツツガムシ病リケッチアが 1 件検出された。

ウ その他

心筋炎患者 1 症例の検体からライノウイルスが、急性呼吸不全患者 1 症例の検体からヒトメタニューモウイルスが検出された。

その他、麻しん患者（臨床診断例）1 症例、無呼吸発作等ウイルス感染症疑い 7 症例の検体が搬入されたが、ウイルス不検出であった。

(2) 細菌

ア 三類感染症

医療機関等で腸管出血性大腸菌感染症患者 24 症例および腸チフス患者 1 症例から分離された菌株が搬入され、下表のとおり同定された。

表 三類感染症患者から分離された菌株の同定結果

診断名	菌種、血清型等	株数
腸管出血性大腸菌感染症	<i>Escherichia coli</i> O157:H7 VT1&2	4
	<i>Escherichia coli</i> O157:H7 VT2	6
	<i>Escherichia coli</i> O157:H- VT1&2	1
	<i>Escherichia coli</i> O157:H- VT2	1
	<i>Escherichia coli</i> O26:H11 VT1	7
	<i>Escherichia coli</i> O121:H19 VT2	5
腸チフス	<i>Salmonella</i> Typhi	1

イ カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症

医療機関で保菌者を含む 7 症例の患者から分離された菌株が搬入され、下表のとおり同定された。

表 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症患者から分離された菌株の同定結果

菌種名	カルバペネマーゼ産生	株数
<i>Citrobacter freundii</i>	IMP-1 型メタロ-β-ラクタマーゼ	2
<i>Enterobacter aerogenes</i>	-	2
<i>Serratia marcescens</i>	-	2
<i>Citrobacter youngae</i>	-	1

ウ その他

劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1 症例から分離された菌株が搬入され、同定検査の結果 *Streptococcus pyogenes* (T1 型) であった。

レジオネラ症患者 3 症例の検体 (喀痰) が搬入されたが、レジオネラ属菌不検出であった。また、医療機関でレジオネラ症患者から分離された菌株 1 株が搬入され、同定検査の結果、*Legionella pneumophila* 血清群 1 であった。

集計表

表 1	全数把握対象感染症	年別患者報告数
表 2	〃	年齢階級別患者報告数
表 3	〃	保健所別患者報告数
表 4	定点把握対象感染症	週/月別患者報告数・定点当たり報告数
表 5	〃	年齢階級別患者報告数
表 6	〃	保健所別患者報告数

表1 全数把握対象感染症 年別患者報告数

類型	疾患名	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年
1類	エボラ出血熱	-	-	-	-	-
	クリミア・コンゴ出血熱	-	-	-	-	-
	痘そう	-	-	-	-	-
	南米出血熱	-	-	-	-	-
	ベスト	-	-	-	-	-
	マールブルグ病	-	-	-	-	-
	ラッサ熱	-	-	-	-	-
2類	急性灰白髄炎	-	-	-	-	-
	結核	587	485	455	432	421
	ジフテリア	-	-	-	-	-
	重症急性呼吸器症候群	-	-	-	-	-
	中東呼吸器症候群	-	-	-
	鳥インフルエンザ(H5N1)	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ(H7N9)	-	-	-
3類	コレラ	-	-	-	-	-
	細菌性赤痢	-	1	3	3	-
	腸管出血性大腸菌感染症	85	64	57	37	27
	腸チフス	-	1	-	-	1
	バラチフス	-	-	-	-	-
4類	E型肝炎	1	1	-	3	-
	ウエストナイル熱	-	-	-	-	-
	A型肝炎	-	1	3	2	-
	エキノкокクス症	-	-	-	-	-
	黄熱	-	-	-	-	-
	オウム病	-	-	-	-	-
	オムスク出血熱	-	-	-	-	-
	回帰熱	-	-	-	-	-
	キャサヌル森林病	-	-	-	-	-
	Q熱	-	-	-	-	-
	狂犬病	-	-	-	-	-
	コクシジオイデス症	-	-	-	-	-
	サル痘	-	-	-	-	-
	重症熱性血小板減少症候群	-	-	-
	腎症候性出血熱	-	-	-	-	-
	西部ウマ脳炎	-	-	-	-	-
	ダニ媒介脳炎	-	-	-	-	-
	炭疽	-	-	-	-	-
	チクングニア熱	-	1	-	1	-
	つつが虫病	18	16	14	9	16
	デング熱	1	-	4	7	6
	東部ウマ脳炎	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ(H5N1を除く)	-	-	-	-	-
	ニパウイルス感染症	-	-	-	-	-
	日本紅斑熱	-	-	-	-	-
	日本脳炎	-	-	-	-	-
	ハンタウイルス肺症候群	-	-	-	-	-
	Bウイルス病	-	-	-	-	-
	鼻疽	-	-	-	-	-
	ブルセラ症	-	-	-	-	-
	ベネズエラウマ脳炎	-	-	-	-	-
	ヘンドラウイルス感染症	-	-	-	-	-
	発しんチフス	-	-	-	-	-
	ポツリヌス症	-	-	-	-	-
	マラリア	-	-	-	1	1
	野兔病	-	-	-	-	-
	ライム病	-	-	-	-	-
	リッサウイルス感染症	-	-	-	-	-
	リフトバレー熱	-	-	-	-	-
	類鼻疽	-	-	1	-	-
レジオネラ症	19	15	14	21	26	
レプトスピラ症	-	-	-	-	-	
ロッキー山紅斑熱	-	-	-	-	-	

表1(続き) 全数把握対象感染症 年別患者報告数

類型	疾患名	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年
5類	アメーバ赤痢	8	22	13	17	16
	ウイルス性肝炎	2	1	-	-	3
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	-	8
	急性脳炎	2	2	2	1	-
	クリプトスポリジウム症	-	-	-	-	-
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	2	6	1	5
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3	2	3	4	3
	後天性免疫不全症候群	31	14	16	21	23
	ジアルジア症	2	-	2	1	-
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2	5	5
	侵襲性髄膜炎菌感染症	-	-	3
	侵襲性肺炎球菌感染症	25	27	43
	水痘(入院例に限る)	4	7
	先天性風しん症候群	-	-	-	-	-
	梅毒	14	3	7	11	18
	播種性クリプトコックス症	-	4
	破傷風	3	5	-	1	1
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	-	-	-	-	-
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	2	2	-	1	-
	風しん	3	10	31	2	1
麻しん	3	6	-	3	1	
薬剤耐性アシネトバクター感染症	-	-	

表2 全数把握対象感染症 年齢階級別患者報告数 -2015年- (報告のあった疾患)

類型	疾患名	0歳	1~4	5~9	10~14	15~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70歳~	総数
2類	結核	5	-	1	2	3	25	32	40	32	51	230	421
3類	腸管出血性大腸菌感染症	1	5	4	-	2	4	2	-	4	2	3	27
	腸チフス	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
4類	つつが虫病	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	10	16
	デング熱	-	-	-	-	-	1	2	2	1	-	-	6
	マラリア	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
	レジオネラ症	-	-	-	-	-	-	-	2	4	5	15	26
5類	アメーバ赤痢	-	-	-	-	-	1	1	2	5	6	1	16
	ウイルス性肝炎	-	-	-	-	-	1	-	-	1	1	-	3
	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	2	-	3	3	8
	クロイツフェルト・ヤコブ病	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	1	5
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	3
	後天性免疫不全症候群	-	-	-	-	1	2	6	9	4	1	-	23
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	5
	侵襲性髄膜炎菌感染症	-	-	1	-	-	1	-	-	-	1	-	3
	侵襲性肺炎球菌感染症	1	9	2	-	-	1	-	-	2	7	21	43
	水痘(入院例)	-	-	-	1	1	1	2	1	-	-	1	7
	梅毒	-	-	-	-	-	6	6	4	-	1	1	18
	播種性クリプトコックス症	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	2	4
	破傷風	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
	風しん	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
	麻しん	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1

表3 全数把握対象感染症 保健所別患者報告数 -2015年- (報告のあった疾患)

類型	疾患名	岐阜市	岐阜	西濃	関	中濃	東濃	恵那	飛騨	総数
2類	結核	109	64	72	31	44	53	17	31	421
3類	腸管出血性大腸菌感染症	4	3	5	5	-	1	2	7	27
	腸チフス	-	-	-	1	-	-	-	-	1
4類	つつが虫病	4	1	4	5	1	-	-	1	16
	デング熱	5	-	-	-	-	-	-	1	6
	マラリア	-	-	-	-	-	-	-	1	1
	レジオネラ症	3	3	5	5	5	4	1	-	26
5類	アメーバ赤痢	5	2	2	2	2	2	1	-	16
	ウイルス性肝炎	2	-	-	-	1	-	-	-	3
	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	2	3	-	-	-	3	-	-	8
	クロイツフェルト・ヤコブ病	3	-	1	-	-	-	-	1	5
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	-	-	1	-	-	-	1	3
	後天性免疫不全症候群	17	3	1	-	1	-	1	-	23
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	3	-	1	-	-	-	-	5
	侵襲性髄膜炎菌感染症	3	-	-	-	-	-	-	-	3
	侵襲性肺炎球菌感染症	19	3	9	2	2	5	-	3	43
	水痘(入院例)	2	3	1	-	1	-	-	-	7
	梅毒	11	-	1	1	1	2	2	-	18
	播種性クリプトコックス症	4	-	-	-	-	-	-	-	4
	破傷風	-	-	-	-	-	1	-	-	1
	風しん	1	-	-	-	-	-	-	-	1
	麻しん	1	-	-	-	-	-	-	-	1

表4-1 定点把握対象感染症 週別患者報告数・定点当たり報告数 -2015年- (インフルエンザ定点・小児科定点)

インフルエンザ定点					小児科定点									
週	期間	インフルエンザ			定点数	RSウイルス感染症			咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎	
		定点数	報告数	定点当		報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	
1	12/29~1/4	86	3,625	42.15	52	33	0.63	10	0.19	18	0.35	146	2.81	
2	1/5~1/11	87	2,534	29.13	53	49	0.92	18	0.34	36	0.68	275	5.19	
3	1/12~1/18	87	3,471	39.90	53	35	0.66	14	0.26	31	0.58	271	5.11	
4	1/19~1/25	87	3,397	39.05	53	30	0.57	14	0.26	40	0.75	338	6.38	
5	1/26~2/1	87	2,404	27.63	53	22	0.42	12	0.23	47	0.89	366	6.91	
6	2/2~2/8	87	1,852	21.29	53	12	0.23	19	0.36	62	1.17	328	6.19	
7	2/9~2/15	87	1,354	15.56	53	8	0.15	14	0.26	27	0.51	208	3.92	
8	2/16~2/22	87	813	9.34	53	15	0.28	10	0.19	44	0.83	298	5.62	
9	2/23~3/1	87	479	5.51	53	10	0.19	18	0.34	63	1.19	299	5.64	
10	3/2~3/8	87	407	4.68	53	9	0.17	15	0.28	50	0.94	262	4.94	
11	3/9~3/15	87	301	3.46	53	7	0.13	15	0.28	40	0.75	278	5.25	
12	3/16~3/22	87	261	3.00	53	8	0.15	10	0.19	67	1.26	225	4.25	
13	3/23~3/29	87	173	1.99	53	5	0.09	10	0.19	51	0.96	197	3.72	
14	3/30~4/5	87	155	1.78	53	7	0.13	15	0.28	57	1.08	171	3.23	
15	4/6~4/12	87	103	1.18	53	4	0.08	9	0.17	38	0.72	159	3.00	
16	4/13~4/19	87	114	1.31	53	2	0.04	11	0.21	67	1.26	206	3.89	
17	4/20~4/26	87	136	1.56	53	3	0.06	28	0.53	69	1.30	227	4.28	
18	4/27~5/3	87	87	1.00	53	3	0.06	26	0.49	76	1.43	248	4.68	
19	5/4~5/10	87	93	1.07	53	-	-	27	0.51	46	0.87	165	3.11	
20	5/11~5/17	87	42	0.48	53	2	0.04	29	0.55	82	1.55	253	4.77	
21	5/18~5/24	87	23	0.26	53	3	0.06	23	0.43	104	1.96	257	4.85	
22	5/25~5/31	87	17	0.20	53	-	-	49	0.92	97	1.83	241	4.55	
23	6/1~6/7	87	7	0.08	53	-	-	37	0.70	88	1.66	214	4.04	
24	6/8~6/14	87	8	0.09	53	1	0.02	33	0.62	91	1.72	234	4.42	
25	6/15~6/21	87	3	0.03	53	-	-	41	0.77	70	1.32	216	4.08	
26	6/22~6/28	87	1	0.01	53	1	0.02	44	0.83	51	0.96	196	3.70	
27	6/29~7/5	87	1	0.01	53	-	-	43	0.81	54	1.02	224	4.23	
28	7/6~7/12	87	3	0.03	53	-	-	52	0.98	91	1.72	176	3.32	
29	7/13~7/19	87	-	-	53	1	0.02	30	0.57	65	1.23	170	3.21	
30	7/20~7/26	87	2	0.02	53	1	0.02	19	0.36	40	0.75	139	2.62	
31	7/27~8/2	87	-	-	53	-	-	14	0.26	28	0.53	131	2.47	
32	8/3~8/9	86	-	-	52	1	0.02	18	0.35	29	0.56	108	2.08	
33	8/10~8/16	87	-	-	53	-	-	7	0.13	18	0.34	85	1.60	
34	8/17~8/23	87	-	-	53	2	0.04	10	0.19	24	0.45	86	1.62	
35	8/24~8/30	87	8	0.09	53	2	0.04	13	0.25	27	0.51	106	2.00	
36	8/31~9/6	87	-	-	53	6	0.11	9	0.17	25	0.47	113	2.13	
37	9/7~9/13	87	2	0.02	53	11	0.21	6	0.11	31	0.58	108	2.04	
38	9/14~9/20	87	3	0.03	53	29	0.55	12	0.23	34	0.64	83	1.57	
39	9/21~9/27	87	2	0.02	53	14	0.26	5	0.09	22	0.42	65	1.23	
40	9/28~10/4	87	5	0.06	53	24	0.45	5	0.09	26	0.49	66	1.25	
41	10/5~10/11	87	3	0.03	53	45	0.85	6	0.11	38	0.72	86	1.62	
42	10/12~10/18	87	6	0.07	53	60	1.13	3	0.06	32	0.60	74	1.40	
43	10/19~10/25	87	8	0.09	53	69	1.30	3	0.06	40	0.75	96	1.81	
44	10/26~11/1	87	8	0.09	53	67	1.26	7	0.13	47	0.89	112	2.11	
45	11/2~11/8	87	15	0.17	53	53	1.00	7	0.13	48	0.91	146	2.75	
46	11/9~11/15	87	16	0.18	53	85	1.60	10	0.19	76	1.43	177	3.34	
47	11/16~11/22	87	18	0.21	53	137	2.58	9	0.17	70	1.32	226	4.26	
48	11/23~11/29	87	28	0.32	53	133	2.51	8	0.15	55	1.04	187	3.53	
49	11/30~12/6	87	21	0.24	53	151	2.85	18	0.34	77	1.45	312	5.89	
50	12/7~12/13	87	19	0.22	53	141	2.66	9	0.17	88	1.66	406	7.66	
51	12/14~12/20	87	26	0.30	53	162	3.06	13	0.25	88	1.66	483	9.11	
52	12/21~12/27	87	54	0.62	53	120	2.26	19	0.36	100	1.89	404	7.62	
53	12/28~1/3	86	119	1.38	52	61	1.17	22	0.42	41	0.79	208	4.00	
週平均		-	419.38	4.83	-	31.02	0.59	17.51	0.33	53.32	1.01	204.81	3.87	
総数		-	22,227	255.66	-	1,644	31.05	928	17.53	2,826	53.38	10,855	205.04	

表4-2 定点把握対象感染症 週別患者報告数・定点当たり報告数 -2015年- (小児科定点)

小児科定点		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳		
週	期間	定点数	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当
1	12/29~1/4	52	27	0.52	7	0.13	1	0.02	12	0.23	-	-
2	1/5~1/11	53	27	0.51	8	0.15	5	0.09	25	0.47	-	-
3	1/12~1/18	53	19	0.36	2	0.04	-	-	20	0.38	-	-
4	1/19~1/25	53	10	0.19	4	0.08	3	0.06	12	0.23	-	-
5	1/26~2/1	53	15	0.28	11	0.21	4	0.08	20	0.38	-	-
6	2/2~2/8	53	8	0.15	11	0.21	4	0.08	22	0.42	-	-
7	2/9~2/15	53	12	0.23	8	0.15	3	0.06	11	0.21	-	-
8	2/16~2/22	53	10	0.19	3	0.06	3	0.06	10	0.19	-	-
9	2/23~3/1	53	13	0.25	-	-	3	0.06	11	0.21	-	-
10	3/2~3/8	53	19	0.36	2	0.04	7	0.13	12	0.23	-	-
11	3/9~3/15	53	18	0.34	-	-	2	0.04	18	0.34	-	-
12	3/16~3/22	53	19	0.36	4	0.08	10	0.19	14	0.26	-	-
13	3/23~3/29	53	23	0.43	9	0.17	9	0.17	17	0.32	-	-
14	3/30~4/5	53	18	0.34	4	0.08	7	0.13	14	0.26	-	-
15	4/6~4/12	53	14	0.26	3	0.06	12	0.23	26	0.49	-	-
16	4/13~4/19	53	10	0.19	4	0.08	18	0.34	18	0.34	1	0.02
17	4/20~4/26	53	14	0.26	9	0.17	23	0.43	21	0.40	1	0.02
18	4/27~5/3	53	13	0.25	7	0.13	30	0.57	18	0.34	3	0.06
19	5/4~5/10	53	9	0.17	11	0.21	20	0.38	23	0.43	-	-
20	5/11~5/17	53	10	0.19	14	0.26	36	0.68	17	0.32	-	-
21	5/18~5/24	53	5	0.09	20	0.38	38	0.72	19	0.36	-	-
22	5/25~5/31	53	6	0.11	22	0.42	44	0.83	27	0.51	1	0.02
23	6/1~6/7	53	5	0.09	11	0.21	30	0.57	30	0.57	-	-
24	6/8~6/14	53	8	0.15	18	0.34	44	0.83	26	0.49	1	0.02
25	6/15~6/21	53	5	0.09	21	0.40	69	1.30	38	0.72	1	0.02
26	6/22~6/28	53	6	0.11	22	0.42	81	1.53	27	0.51	-	-
27	6/29~7/5	53	8	0.15	27	0.51	57	1.08	19	0.36	-	-
28	7/6~7/12	53	6	0.11	51	0.96	74	1.40	21	0.40	1	0.02
29	7/13~7/19	53	13	0.25	86	1.62	102	1.92	21	0.40	-	-
30	7/20~7/26	53	9	0.17	105	1.98	47	0.89	20	0.38	1	0.02
31	7/27~8/2	53	16	0.30	137	2.58	50	0.94	22	0.42	-	-
32	8/3~8/9	52	8	0.15	152	2.92	34	0.65	25	0.48	1	0.02
33	8/10~8/16	53	9	0.17	105	1.98	27	0.51	18	0.34	-	-
34	8/17~8/23	53	3	0.06	121	2.28	43	0.81	18	0.34	-	-
35	8/24~8/30	53	11	0.21	194	3.66	48	0.91	31	0.58	1	0.02
36	8/31~9/6	53	6	0.11	194	3.66	48	0.91	24	0.45	1	0.02
37	9/7~9/13	53	4	0.08	246	4.64	49	0.92	27	0.51	-	-
38	9/14~9/20	53	9	0.17	190	3.58	28	0.53	16	0.30	5	0.09
39	9/21~9/27	53	4	0.08	95	1.79	15	0.28	10	0.19	1	0.02
40	9/28~10/4	53	9	0.17	96	1.81	21	0.40	6	0.11	-	-
41	10/5~10/11	53	5	0.09	67	1.26	29	0.55	19	0.36	3	0.06
42	10/12~10/18	53	2	0.04	22	0.42	29	0.55	16	0.30	1	0.02
43	10/19~10/25	53	4	0.08	22	0.42	21	0.40	20	0.38	1	0.02
44	10/26~11/1	53	15	0.28	20	0.38	23	0.43	19	0.36	-	-
45	11/2~11/8	53	7	0.13	15	0.28	33	0.62	17	0.32	-	-
46	11/9~11/15	53	15	0.28	17	0.32	18	0.34	18	0.34	9	0.17
47	11/16~11/22	53	13	0.25	12	0.23	36	0.68	16	0.30	-	-
48	11/23~11/29	53	17	0.32	9	0.17	26	0.49	24	0.45	2	0.04
49	11/30~12/6	53	18	0.34	17	0.32	46	0.87	20	0.38	1	0.02
50	12/7~12/13	53	5	0.09	6	0.11	28	0.53	16	0.30	-	-
51	12/14~12/20	53	24	0.45	7	0.13	36	0.68	13	0.25	-	-
52	12/21~12/27	53	20	0.38	13	0.25	28	0.53	13	0.25	2	0.04
53	12/28~1/3	52	13	0.25	1	0.02	5	0.10	9	0.17	1	0.02
週平均		-	11.62	0.22	42.68	0.81	28.43	0.54	18.98	0.36	0.74	0.01
総数		-	616	11.64	2,262	42.73	1,507	28.47	1,006	19.00	39	0.74

表4-3 定点把握対象感染症 週別患者報告数・定点当たり報告数 -2015年- (小児科定点・眼科定点)

小児科定点			ヘルパンギーナ		流行性 耳下腺炎		眼科定点				
週	期間	定点数	報告数	定点当	報告数	定点当	定点数	報告数	定点当	報告数	定点当
1	12/29~1/4	52	-	-	4	0.08	11	-	-	1	0.09
2	1/5~1/11	53	1	0.02	3	0.06	11	-	-	3	0.27
3	1/12~1/18	53	-	-	2	0.04	11	-	-	-	-
4	1/19~1/25	53	1	0.02	5	0.09	11	-	-	3	0.27
5	1/26~2/1	53	2	0.04	3	0.06	11	-	-	2	0.18
6	2/2~2/8	53	1	0.02	2	0.04	11	-	-	6	0.55
7	2/9~2/15	53	-	-	1	0.02	11	-	-	3	0.27
8	2/16~2/22	53	-	-	4	0.08	11	-	-	4	0.36
9	2/23~3/1	53	1	0.02	2	0.04	11	-	-	1	0.09
10	3/2~3/8	53	1	0.02	-	-	11	-	-	4	0.36
11	3/9~3/15	53	1	0.02	4	0.08	11	-	-	2	0.18
12	3/16~3/22	53	11	0.21	4	0.08	11	-	-	1	0.09
13	3/23~3/29	53	6	0.11	3	0.06	11	-	-	6	0.55
14	3/30~4/5	53	9	0.17	2	0.04	11	-	-	1	0.09
15	4/6~4/12	53	7	0.13	2	0.04	11	-	-	1	0.09
16	4/13~4/19	53	21	0.40	2	0.04	11	-	-	1	0.09
17	4/20~4/26	53	39	0.74	3	0.06	11	-	-	1	0.09
18	4/27~5/3	53	50	0.94	2	0.04	11	-	-	1	0.09
19	5/4~5/10	53	25	0.47	1	0.02	11	-	-	1	0.09
20	5/11~5/17	53	43	0.81	3	0.06	11	-	-	1	0.09
21	5/18~5/24	53	57	1.08	5	0.09	11	-	-	-	-
22	5/25~5/31	53	60	1.13	2	0.04	11	-	-	4	0.36
23	6/1~6/7	53	54	1.02	7	0.13	11	-	-	4	0.36
24	6/8~6/14	53	56	1.06	3	0.06	11	-	-	1	0.09
25	6/15~6/21	53	85	1.60	4	0.08	11	-	-	-	-
26	6/22~6/28	53	101	1.91	6	0.11	11	-	-	1	0.09
27	6/29~7/5	53	98	1.85	6	0.11	11	-	-	-	-
28	7/6~7/12	53	174	3.28	1	0.02	11	-	-	-	-
29	7/13~7/19	53	249	4.70	10	0.19	11	-	-	-	-
30	7/20~7/26	53	161	3.04	1	0.02	11	-	-	7	0.64
31	7/27~8/2	53	149	2.81	3	0.06	11	-	-	-	-
32	8/3~8/9	52	79	1.52	3	0.06	11	-	-	-	-
33	8/10~8/16	53	53	1.00	2	0.04	11	-	-	2	0.18
34	8/17~8/23	53	42	0.79	6	0.11	11	-	-	1	0.09
35	8/24~8/30	53	48	0.91	4	0.08	11	-	-	2	0.18
36	8/31~9/6	53	40	0.75	3	0.06	11	-	-	1	0.09
37	9/7~9/13	53	33	0.62	11	0.21	11	-	-	3	0.27
38	9/14~9/20	53	27	0.51	7	0.13	11	-	-	1	0.09
39	9/21~9/27	53	10	0.19	8	0.15	11	-	-	1	0.09
40	9/28~10/4	53	8	0.15	8	0.15	11	-	-	2	0.18
41	10/5~10/11	53	10	0.19	12	0.23	11	-	-	1	0.09
42	10/12~10/18	53	5	0.09	3	0.06	11	-	-	3	0.27
43	10/19~10/25	53	1	0.02	3	0.06	11	-	-	1	0.09
44	10/26~11/1	53	3	0.06	6	0.11	11	1	0.09	1	0.09
45	11/2~11/8	53	1	0.02	3	0.06	11	-	-	1	0.09
46	11/9~11/15	53	2	0.04	11	0.21	11	-	-	2	0.18
47	11/16~11/22	53	2	0.04	8	0.15	11	-	-	3	0.27
48	11/23~11/29	53	2	0.04	8	0.15	11	-	-	3	0.27
49	11/30~12/6	53	2	0.04	8	0.15	11	-	-	2	0.18
50	12/7~12/13	53	2	0.04	13	0.25	11	-	-	2	0.18
51	12/14~12/20	53	1	0.02	13	0.25	11	-	-	4	0.36
52	12/21~12/27	53	-	-	13	0.25	11	-	-	2	0.18
53	12/28~1/3	52	-	-	8	0.15	9	-	-	1	0.11
週平均		-	34.60	0.65	4.92	0.09	-	0.02	0.00	1.87	0.17
総数		-	1,834	34.64	261	4.93	-	1	0.09	99	9.03

表4-4 定点把握対象感染症 週別患者報告数・定点当たり報告数 -2015年- (基幹定点)

基幹定点(週報)			細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	
週	期間	定点数	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当
1	12/29~1/4	5	-	-	-	-	1	0.20	-	-	-	-
2	1/5~1/11	5	-	-	-	-	1	0.20	-	-	-	-
3	1/12~1/18	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	1/19~1/25	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	1/26~2/1	5	-	-	-	-	1	0.20	-	-	-	-
6	2/2~2/8	5	-	-	-	-	1	0.20	-	-	-	-
7	2/9~2/15	5	-	-	-	-	3	0.60	-	-	-	-
8	2/16~2/22	5	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.40
9	2/23~3/1	5	-	-	-	-	1	0.20	-	-	1	0.20
10	3/2~3/8	5	-	-	-	-	2	0.40	-	-	2	0.40
11	3/9~3/15	5	-	-	-	-	1	0.20	-	-	2	0.40
12	3/16~3/22	5	-	-	-	-	1	0.20	-	-	3	0.60
13	3/23~3/29	5	-	-	-	-	-	-	-	-	3	0.60
14	3/30~4/5	5	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.40
15	4/6~4/12	5	-	-	-	-	1	0.20	-	-	4	0.80
16	4/13~4/19	5	-	-	-	-	-	-	-	-	11	2.20
17	4/20~4/26	5	-	-	-	-	2	0.40	-	-	4	0.80
18	4/27~5/3	5	1	0.20	-	-	1	0.20	-	-	7	1.40
19	5/4~5/10	5	-	-	-	-	1	0.20	-	-	3	0.60
20	5/11~5/17	5	-	-	-	-	3	0.60	-	-	4	0.80
21	5/18~5/24	5	-	-	-	-	1	0.20	-	-	10	2.00
22	5/25~5/31	5	-	-	-	-	2	0.40	-	-	9	1.80
23	6/1~6/7	5	-	-	-	-	-	-	-	-	3	0.60
24	6/8~6/14	5	-	-	1	0.20	4	0.80	-	-	2	0.40
25	6/15~6/21	5	-	-	-	-	2	0.40	-	-	3	0.60
26	6/22~6/28	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
27	6/29~7/5	5	-	-	-	-	12	2.40	-	-	-	-
28	7/6~7/12	5	-	-	1	0.20	7	1.40	-	-	-	-
29	7/13~7/19	5	-	-	1	0.20	5	1.00	-	-	2	0.40
30	7/20~7/26	5	-	-	2	0.40	2	0.40	-	-	-	-
31	7/27~8/2	5	-	-	-	-	5	1.00	-	-	-	-
32	8/3~8/9	5	-	-	2	0.40	12	2.40	-	-	-	-
33	8/10~8/16	5	-	-	3	0.60	14	2.80	-	-	-	-
34	8/17~8/23	5	-	-	-	-	17	3.40	-	-	-	-
35	8/24~8/30	5	-	-	-	-	13	2.60	-	-	-	-
36	8/31~9/6	5	-	-	-	-	11	2.20	-	-	-	-
37	9/7~9/13	5	-	-	-	-	11	2.20	-	-	-	-
38	9/14~9/20	5	-	-	-	-	10	2.00	-	-	-	-
39	9/21~9/27	5	-	-	-	-	11	2.20	-	-	-	-
40	9/28~10/4	5	-	-	-	-	9	1.80	-	-	-	-
41	10/5~10/11	5	-	-	1	0.20	11	2.20	-	-	-	-
42	10/12~10/18	5	-	-	-	-	15	3.00	-	-	-	-
43	10/19~10/25	5	1	0.20	-	-	10	2.00	-	-	-	-
44	10/26~11/1	5	-	-	-	-	6	1.20	-	-	-	-
45	11/2~11/8	5	-	-	-	-	9	1.80	-	-	-	-
46	11/9~11/15	5	-	-	-	-	8	1.60	-	-	-	-
47	11/16~11/22	5	-	-	-	-	5	1.00	-	-	-	-
48	11/23~11/29	5	-	-	1	0.20	6	1.20	-	-	-	-
49	11/30~12/6	5	-	-	-	-	9	1.80	-	-	-	-
50	12/7~12/13	5	-	-	1	0.20	2	0.40	-	-	-	-
51	12/14~12/20	5	-	-	-	-	8	1.60	-	-	-	-
52	12/21~12/27	5	-	-	1	0.20	7	1.40	-	-	1	0.20
53	12/28~1/3	5	-	-	-	-	3	0.60	-	-	-	-
週平均		-	0.04	0.01	0.26	0.05	5.04	1.01	-	-	1.47	0.29
総数		-	2	0.40	14	2.80	267	53.40	-	-	78	15.60

表4-5 定点把握対象感染症 月別患者報告数・定点当たり報告数 -2015年- (基幹定点・性感染症定点)

基幹定点(月報)							
月	定点数	メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌 感染症		ペニシリン耐性 肺炎球菌 感染症		薬剤耐性 緑膿菌 感染症	
		報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当
1	5	15	3.00	3	0.60	-	-
2	5	16	3.20	-	-	-	-
3	5	9	1.80	3	0.60	-	-
4	5	8	1.60	1	0.20	-	-
5	5	10	2.00	-	-	-	-
6	5	12	2.40	4	0.80	-	-
7	5	14	2.80	1	0.20	1	0.20
8	5	10	2.00	-	-	-	-
9	5	8	1.60	-	-	-	-
10	5	11	2.20	2	0.40	-	-
11	5	16	3.20	-	-	-	-
12	5	14	2.80	2	0.40	-	-
年平均	—	—	2.38	—	0.27	—	0.02
総数		143	28.60	16	3.20	1	0.20

性感染症定点													
		性器クラミジア感染症						性器ヘルペスウイルス感染症					
		男女計		男		女		男女計		男		女	
月	定点数	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当
1	15	14	0.93	11	0.73	3	0.20	9	0.60	4	0.27	5	0.33
2	15	19	1.27	10	0.67	9	0.60	7	0.47	3	0.20	4	0.27
3	15	16	1.07	11	0.73	5	0.33	6	0.40	2	0.13	4	0.27
4	14	15	1.07	10	0.71	5	0.36	7	0.50	5	0.36	2	0.14
5	15	18	1.20	8	0.53	10	0.67	4	0.27	2	0.13	2	0.13
6	15	20	1.33	11	0.73	9	0.60	5	0.33	2	0.13	3	0.20
7	15	16	1.07	11	0.73	5	0.33	6	0.40	2	0.13	4	0.27
8	15	13	0.87	9	0.60	4	0.27	4	0.27	1	0.07	3	0.20
9	15	15	1.00	11	0.73	4	0.27	11	0.73	8	0.53	3	0.20
10	15	19	1.27	12	0.80	7	0.47	7	0.47	4	0.27	3	0.20
11	15	18	1.20	11	0.73	7	0.47	5	0.33	3	0.20	2	0.13
12	15	14	0.93	7	0.47	7	0.47	5	0.33	3	0.20	2	0.13
年平均	—	—	1.10	—	0.68	—	0.42	—	0.43	—	0.22	—	0.21
総数		197	13.20	122	8.18	75	5.03	76	5.09	39	2.61	37	2.48

性感染症定点													
		尖圭コンジローマ						淋菌感染症					
		男女計		男		女		男女計		男		女	
月	定点数	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当
1	15	6	0.40	4	0.27	2	0.13	13	0.87	11	0.73	2	0.13
2	15	8	0.53	6	0.40	2	0.13	8	0.53	6	0.40	2	0.13
3	15	5	0.33	5	0.33	-	-	9	0.60	6	0.40	3	0.20
4	14	5	0.36	3	0.21	2	0.14	11	0.79	8	0.57	3	0.21
5	15	4	0.27	2	0.13	2	0.13	12	0.80	10	0.67	2	0.13
6	15	1	0.07	1	0.07	-	-	7	0.47	4	0.27	3	0.20
7	15	12	0.80	12	0.80	-	-	7	0.47	5	0.33	2	0.13
8	15	10	0.67	6	0.40	4	0.27	10	0.67	8	0.53	2	0.13
9	15	2	0.13	2	0.13	-	-	10	0.67	7	0.47	3	0.20
10	15	6	0.40	5	0.33	1	0.07	10	0.67	8	0.53	2	0.13
11	15	4	0.27	4	0.27	-	-	4	0.27	2	0.13	2	0.13
12	15	8	0.53	7	0.47	1	0.07	8	0.53	7	0.47	1	0.07
年平均	—	—	0.40	—	0.32	—	0.08	—	0.61	—	0.46	—	0.15
総数		71	4.76	57	3.82	14	0.94	109	7.31	82	5.50	27	1.81

表5-1 定点把握対象感染症 年齢階級別患者報告数・定点当たり報告数 -2015年- (インフルエンザ定点・小児科定点・眼科定点・基幹定点)

インフルエンザ定点	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～
インフルエンザ	22,227 255.66	92 1.06	171 1.97	530 6.10	576 6.63	650 7.48	844 9.71	894 10.28	881 10.13	823 9.47	788 9.06	808 9.29	3,426 39.41	1,189 13.68	2,038 23.44	2,180 25.07	1,875 21.57	1,310 15.07	1,125 12.94	958 11.02	1,069 12.30
小児科定点	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20歳～						
RSウイルス感染症	1,644 31.05	416 7.86	360 6.80	444 8.39	242 4.57	97 1.83	55 1.04	20 0.38	4 0.08	2 0.04	- -	- -	3 0.06	- -	1 0.02						
咽頭結膜熱	928 17.53	7 0.13	34 0.64	209 3.95	141 2.66	147 2.78	157 2.97	94 1.78	42 0.79	36 0.68	22 0.42	13 0.25	21 0.40	- -	5 0.09						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2,826 53.38	4 0.08	11 0.21	89 1.68	174 3.29	292 5.52	472 8.92	452 8.54	390 7.37	260 4.91	214 4.04	138 2.61	265 5.01	11 0.21	54 1.02						
感染性胃腸炎	10,855 205.04	160 3.02	582 10.99	1,582 29.88	1,245 23.52	1,193 22.53	1,168 22.06	994 18.78	691 13.05	649 12.26	556 10.50	393 7.42	1,010 19.08	129 2.44	503 9.50						
水痘	616 11.64	9 0.17	20 0.38	67 1.27	65 1.23	101 1.91	93 1.76	91 1.72	65 1.23	39 0.74	21 0.40	15 0.28	20 0.38	1 0.02	9 0.17						
手足口病	2,262 42.76	15 0.30	167 3.17	684 12.95	468 8.85	362 6.86	261 4.99	136 2.60	60 1.16	37 0.73	19 0.38	14 0.28	28 0.56	- -	11 0.22						
伝染性紅斑	1,507 28.47	1 0.02	17 0.32	67 1.27	119 2.25	160 3.02	217 4.10	285 5.38	186 3.51	164 3.10	134 2.53	59 1.11	81 1.53	3 0.06	14 0.26						
突発性発しん	1,006 19.00	14 0.26	407 7.69	484 9.14	90 1.70	5 0.09	3 0.06	- -	3 0.06	- -	- -	- -	- -	- -	- -						
百日咳	39 0.74	8 0.15	2 0.04	4 0.08	2 0.04	2 0.04	2 0.04	1 0.02	- -	- -	1 0.02	5 0.09	8 0.15	1 0.02	3 0.06						
ヘルパンギーナ	1,834 34.64	12 0.23	140 2.64	420 7.93	308 5.82	321 6.06	223 4.21	172 3.25	88 1.66	54 1.02	31 0.59	19 0.36	40 0.76	2 0.04	4 0.08						
流行性耳下腺炎	261 4.93	- -	1 0.02	13 0.25	12 0.23	32 0.60	36 0.68	37 0.70	33 0.62	23 0.43	26 0.49	13 0.25	28 0.53	3 0.06	4 0.08						
眼科定点	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳～	
急性出血性結膜炎	1 0.09	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 0.09	- -	- -
流行性角結膜炎	99 9.03	- -	- -	- -	1 0.09	1 0.09	2 0.18	- -	- -	- -	1 0.09	- -	2 0.18	4 0.36	18 1.64	32 2.92	11 1.00	7 0.64	13 1.19	7 0.64	- -
基幹定点(週報)	総数	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～				
細菌性髄膜炎	2 0.40	1 0.20	1 0.20	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
無菌性髄膜炎	14 2.80	- -	3 0.60	11 2.20	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
マイコプラズマ肺炎	267 53.40	2 0.40	44 8.80	97 19.40	72 14.40	12 2.40	2 0.40	6 1.20	8 1.60	3 0.60	3 0.60	1 0.20	1 0.20	4 0.80	3 0.60	- -	9 1.80	- -	- -	- -	- -
クラミジア肺炎	0 0.00	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	78 15.60	6 1.20	64 12.80	8 1.60	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -

※ 上段:報告数、下段:定点当り報告数

表5-2 定点把握対象感染症 年齢階級別患者報告数・定点当たり報告数 -2015年- (基幹定点・性感染症定点)

基幹定点(月報)	総数	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	143 28.60	6 1.20	5 1.00	1 0.20	2 0.40	2 0.40	-	2 0.40	2 0.40	1 0.20	1 0.20	3 0.60	5 1.00	5 1.00	8 1.60	10 2.00	90 18.00
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	16 3.20	2 0.40	2 0.40	-	1 0.20	-	-	-	-	-	1 0.20	-	-	-	2 0.40	1 0.20	7 1.40
薬剤耐性緑膿菌感染症	1 0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 0.20	-	-	-	-	-

性感染症定点		総数	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～
性器クラミジア感染症	男女計	197 13.20	-	-	-	-	25 1.68	45 3.02	48 3.22	27 1.81	21 1.41	13 0.87	7 0.47	6 0.40	2 0.13	1 0.07	2 0.13	-
	男	122 8.18	-	-	-	-	10 0.67	21 1.41	33 2.21	17 1.14	19 1.27	10 0.67	5 0.34	2 0.13	2 0.13	1 0.07	2 0.13	-
	女	75 5.03	-	-	-	-	15 1.01	24 1.61	15 1.01	10 0.67	2 0.13	3 0.20	2 0.13	4 0.27	-	-	-	-
性器ヘルペスウイルス感染症	男女計	76 5.09	-	-	-	-	4 0.27	16 1.07	12 0.80	7 0.47	8 0.54	7 0.47	9 0.60	1 0.07	10 0.67	-	-	2 0.13
	男	39 2.61	-	-	-	-	3 0.20	12 0.80	4 0.27	5 0.34	7 0.47	6 0.40	1 0.07	1 0.07	-	-	-	-
	女	37 2.48	-	-	-	-	1 0.07	4 0.27	8 0.54	2 0.13	1 0.07	1 0.07	8 0.54	-	10 0.67	-	-	2 0.13
尖圭コンジローマ	男女計	71 4.76	-	-	-	-	5 0.34	7 0.47	13 0.87	14 0.94	8 0.54	13 0.87	3 0.20	6 0.40	-	2 0.13	-	-
	男	57 3.82	-	-	-	-	2 0.13	5 0.34	10 0.67	12 0.80	7 0.47	10 0.67	3 0.20	6 0.40	-	2 0.13	-	-
	女	14 0.94	-	-	-	-	3 0.20	2 0.13	3 0.20	2 0.13	1 0.07	3 0.20	-	-	-	-	-	-
淋菌感染症	男女計	109 7.31	-	-	-	-	18 1.21	30 2.01	20 1.34	22 1.47	10 0.67	5 0.34	1 0.07	1 0.07	-	2 0.13	-	-
	男	82 5.50	-	-	-	-	13 0.87	24 1.61	13 0.87	14 0.94	9 0.60	5 0.34	1 0.07	1 0.07	-	2 0.13	-	-
	女	27 1.81	-	-	-	-	5 0.34	6 0.40	7 0.47	8 0.54	1 0.07	-	-	-	-	-	-	-

※ 上段:報告数、下段:定点当り報告数

表6-1 定点把握対象感染症 保健所別患者報告数・定点当たり報告数 -2015年-
(インフルエンザ定点・小児科定点・眼科定点・基幹定点)

定点種別	疾患名	総数	保健所								
			岐阜市	岐阜	西濃	関	中濃	東濃	恵那	飛騨	
インフルエンザ	インフルエンザ	22,227	4,932	3,984	3,319	2,679	1,789	2,154	1,559	1,811	
		255.66	352.29	234.35	221.56	334.88	223.63	270.60	222.71	181.10	
小児科	RSウイルス感染症	1,644 31.05	405 45.00	404 40.40	201 22.38	180 36.00	167 33.40	113 22.78	73 18.25	101 16.83	
	咽頭結膜熱	928 17.53	155 17.22	245 24.50	135 15.03	53 10.60	74 14.80	63 12.70	170 42.50	33 5.50	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2,826 53.38	607 67.44	766 76.60	524 58.35	170 34.00	141 28.20	161 32.46	151 37.75	306 51.00	
	感染性胃腸炎	10,855 205.04	2,465 273.89	3,252 325.20	1,090 121.38	1,325 265.00	725 145.00	963 194.15	835 208.75	200 33.33	
	水痘	616 11.64	98 10.89	117 11.70	119 13.25	49 9.80	58 11.60	83 16.73	76 19.00	16 2.67	
	手足口病	2,262 42.73	349 38.78	649 64.90	278 30.96	224 44.80	177 35.40	193 38.91	292 73.00	100 16.67	
	伝染性紅斑	1,507 28.47	340 37.78	453 45.30	144 16.04	47 9.40	120 24.00	225 45.36	121 30.25	57 9.50	
	突発性発しん	1,006 19.00	240 26.67	231 23.10	252 28.06	58 11.60	78 15.60	39 7.86	82 20.50	26 4.33	
	百日咳	39 0.74	4 0.44	12 1.20	12 1.34	3 0.60	1 0.20	-	-	7 1.17	
	ヘルパンギーナ	1,834 34.64	463 51.44	514 51.40	159 17.71	312 62.40	53 10.60	144 29.03	128 32.00	61 10.17	
	流行性耳下腺炎	261 4.93	94 10.44	65 6.50	55 6.12	15 3.00	12 2.40	6 1.21	3 0.75	11 1.83	
	眼科	急性出血性結膜炎	1 0.09	1 0.50	-	-	…	-	-	-	-
		流行性角結膜炎	99 9.03	27 13.50	7 3.50	44 14.86	…	9 9.00	-	10 10.00	2 2.00
基幹 (週報)	細菌性髄膜炎	2 0.40	-	…	1 1.00	-	…	1 1.00	…	-	
	無菌性髄膜炎	14 2.80	-	…	7 7.00	7 7.00	…	-	…	-	
	マイコプラズマ肺炎	267 53.40	-	…	209 209.00	13 13.00	…	-	…	45 45.00	
	クラミジア肺炎	0 0.00	-	…	-	-	…	-	…	-	
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	78 15.60	-	…	24 24.00	-	…	9 9.00	…	45 45.00	

※ 上段:報告数、下段:定点当り報告数、「…」:定点なし

表6-2 定点把握対象感染症 保健所別患者報告数・定点当たり報告数 -2015年- (基幹定点・性感染症定点)

定点種別	疾患名	総数	保健所								
			岐阜市	岐阜	西濃	関	中濃	東濃	恵那	飛騨	
基幹 (月報)	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	143 28.60	21 21.00	… …	29 29.00	32 32.00	… …	31 31.00	… …	30 30.00	
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	16 3.20	- -	… …	- -	- -	… …	- -	… …	16 16.00	
	薬剤耐性緑膿菌感染症	1 0.20	- -	… …	1 1.00	- -	… …	- -	… …	- -	
性感染症	性器クラミジア感染症	男女計	197 13.20	55 18.84	53 26.50	30 10.00	21 21.00	18 9.00	9 4.50	6 6.00	5 5.00
		男	122 8.18	44 15.07	36 18.00	19 6.33	2 2.00	5 2.50	9 4.50	2 2.00	5 5.00
		女	75 5.03	11 3.77	17 8.50	11 3.67	19 19.00	13 6.50	- -	4 4.00	- -
	性器ヘルペスウイルス感染症	男女計	76 5.09	11 3.77	36 18.00	7 2.33	1 1.00	- -	21 10.50	- -	- -
		男	39 2.61	10 3.42	24 12.00	3 1.00	- -	- -	2 1.00	- -	- -
		女	37 2.48	1 0.34	12 6.00	4 1.33	1 1.00	- -	19 9.50	- -	- -
	尖圭コンジローマ	男女計	71 4.76	19 6.51	19 9.50	19 6.33	1 1.00	1 0.50	9 4.50	- -	3 3.00
		男	57 3.82	18 6.16	13 6.50	15 5.00	- -	- -	9 4.50	- -	2 2.00
		女	14 0.94	1 0.34	6 3.00	4 1.33	1 1.00	1 0.50	- -	- -	1 1.00
	淋菌感染症	男女計	109 7.31	17 5.82	66 33.00	11 3.67	1 1.00	8 4.00	4 2.00	- -	2 2.00
		男	82 5.50	16 5.48	43 21.50	10 3.33	- -	7 3.50	4 2.00	- -	2 2.00
		女	27 1.81	1 0.34	23 11.50	1 0.33	1 1.00	1 0.50	- -	- -	- -

※ 上段: 報告数、下段: 定点当たり報告数、「…」: 定点なし

岐阜県感染症発生動向調査年報 2015 年（平成 27 年）
2016 年 11 月発行

岐阜県保健環境研究所
疫学情報部 感染症情報センター

〒504-0838 各務原市那加不動丘 1 丁目 1 番地

TEL 058-380-2100（代） FAX 058-371-5016

E-mail c22614@pref.gifu.lg.jp

HP <http://www.pref.gifu.lg.jp/kodomo/kenko/kansensho/kansensyo/>